

秘

昭和六年度歳出概算見込書

營繕管財局

昭和六年年度歳出新規増加要求概算額調

目次

○大蔵省

専賣局淀橋工場移轉新管費

横濱税關廳舎新管費

横濱税關萬國橋架換費

神戸税關和田岬檢疫所建造物新管費

造幣局廳舎及工場新管費

専賣局工場擴張費

専賣用倉庫新管費

稅務署廳舎其他新管費

新管費
修繕費

○陸軍省

一頁

三 六 九 一 一 二 二 二 二 六 七

憲兵司令部其他新管費 一〇二

○海軍省
海軍白金葬儀場移轉費 一〇五

新管費 一〇七

○司法省
東京地方裁判所區裁判所廳舎其他新管費 一〇八

新管費 一一〇

○農林省
中央諸官衙建築費(特許局廳舎新管費) 一一一

新管費 一一五

○逺信省
東京逺信局舎新管費 一二六

本郷郵便局新管費 一二八

逺信病院新管費 一三〇

新管費 一二二

修繕費 一三三

昭和六年度歳出新規増加要求概算額調

科	目	新規増加要求額	備考
營	(大藏省ノ分)		
	修繕費	三,三〇〇,一八三	昭和六年度以降三箇年度ニ亘リ總額三,三〇〇,一八三ノ總額ナリ(一部特殊財源付)
	專賣局換橋工場移轉新管費	六四六,二七八	昭和六年度以降三箇年度ニ亘リ總額一,四八八,二七〇ノ總額ナリ
	横濱税関廳舎新管費	三八,六二三	昭和六年度以降二箇年度ニ亘リ總額三八,六二三ノ總額ナリ
	横濱税関萬國橋架換費	五,七一一	昭和六年度以降二箇年度ニ亘リ總額三,一七九ノ總額ナリ
	神戸税関和四岬換疫所建造物新管費	六二,五五五	昭和六年度以降二箇年度ニ亘リ總額三,一七九ノ總額ナリ
	造船局之廳舎及工場新管費	三九,八八五	昭和六年度以降四箇年度ニ亘リ總額三,七七八ノ總額ナリ(特殊財源費付)
	專賣局工場擴張費	一,七二二	年度限リ経費
	專賣局倉庫新管費	二,六四七	上
	稅務署廳舎其他新管費	一八,三三二	上
新管費	九五,六三三	上	

科目	新設増加要額	備考
修繕費 (陸軍省ノ分)	六五二、六八〇	年度限リ経費
營繕費 憲兵司令部其他新営費 (海軍省ノ分)	一〇六、八一八	昭和六年度以降三箇年度ニ亘リ総額一、一〇八、九四〇ノ継続費ナリ (特種財産付)
營繕費 海軍白金蒸餾場移轉費	一五五、二六一	年度限リ経費
新営費 (司法省ノ分)	一三三、五九九	昭和六年度以降三箇年度ニ亘リ他額一、三六七四ノ継続費ナリ (特種財産付)
營繕費 (農林省ノ分)	三、七五二	年度限リ経費
營繕費 東京地方裁判所區裁判所 廳舎其他新営費 (農林省ノ分)	七六、三七八 七六、三七八	昭和六年度以降三箇年度ニ亘リ他額一、三〇六、八二四ノ継続費ナリ

營繕費 新営費 (商工省ノ分)	七二、七六五	年度限リ経費
營繕費 中央諸官衙建築費	三三〇、六六七	特許向廢棄新営ニ要スル経費ニシテ上記費用ニ昭和六年度以降三箇年度ニ亘リ総額一、九九五、〇〇〇ノ追加スルノトス
新営費 (逓信省ノ分)	三、七五二	年度限リ経費
營繕費 東京逓信局ノ新営費	一、一五九、六三六	昭和六年度以降三箇年度ニ亘リ他額一、一六八、七四〇ノ継続費ナリ
本郷郵便局新営費	二六三、三二七	昭和六年度以降三箇年度ニ亘リ他額九一三、三三九四ノ継続費ナリ (特種財産付)
逓信病院新営費	五七三、五九九	昭和六年度以降三箇年度ニ亘リ他額六、六三三、三三九四ノ継続費ナリ
新営費	二六九、八四二	年度限リ経費
修繕費	三、八八五	上
修繕費	一七〇、九三〇	上

大藏省

十

大藏省

〇

一、專賣向淺橋工場移轉ニ要スル經費

東京地方專賣向浅橋工場ハ口付煙草製造工場ニシテ
 大正拾二年ノ震災ニ因リ大破シ之ヲ復舊ヲ計畫セル
 モノナリ然ルニ近時卷煙草ノ需要ハ兩切ニ於テ急激
 ノ増加ヲ来セルヲ以テ之カ田滿ナル供給ヲ因ルノ要
 アリ加之現在敷地ハ大正拾四年一月内於テ告示第拾
 四號ヲ以テ商業及住宅區域ニ指定セラレタル關係上
 将来工場建物ノ新築増築等ハ市街地建築物法ニ依リ
 制限セラレルニ至レルト一方淺橋工場ニ関シテハ先
 年來令町ヨリ之カ移轉ニ関シ屢口頭又ハ書面ヲ以テ
 陳情ヲナレツツアハ為業ニ罹リ復舊計畫ヲ更スル
 ト共ニ令工場ニ對スル復舊ヲ見合セ代フルニ既定豫
 算ノ範圍内ニ於テ東京第一工場ニ工場ノ復舊計畫ヲ擴

張シ口付煙草ノ製造能力ヲ補足スルト共ニ原島地方
 專賣局現在工場ニ兩切工場ヲ増築スルコトト為セル
 カ現在茨橋工場ニ對シテハ新ニ其ノ移轉ヲ為スト共
 ニ需要ノ趨向ニ適應スル為ニ兩切工場トナサント
 ス依テ其ノ所要經費ヲ昭和六年年度以降三箇年度ニ亘
 ル繼續費トシテ豫算セリ

附記

本項ハ昭和四年年度豫算ニ於テ成立シ各年度実行
 豫算ニ於テ財政上ノ都合ニ依リ打切りトナリシ
 ハ又ノナリ
 尚本費ハ國有財産整理資金ヲ繰入レ其ノ財源ニ
 充當スルモノトス

專賣局茨橋工場移轉新營費支出年度別表

款	項	目	總費額	支出年度別		
				昭和六年年度	七年年度	八年年度
管 理 費	專賣局茨橋 工場移轉新 營費	賃任俸給	二、四七五三	六、四六、二七八	七、四九、二四二	七、五三、二三三
		判任俸給	九、六〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇
		事務費	一五、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇
		工事費	四〇、三九三	八、〇七八	一六、一五七	一六、一五八
		設備費	二、九八八七五	〇	七、八八五	七、八八五
		敷地買収	一四、九八八五	〇	〇	一四、九八八五
		敷地買収	六三〇、〇〇〇	六三〇、〇〇〇	〇	〇

款項		金額		集出		譯	
營繕費		六四六、二六八		目及區分		和文	
專賣局改築 工場形轉新 營費		六四六、二六八		員數		全額	
工	事	目及區分	員數	單位	總額	和文	日
費	計	奏任俸給	三人	三、二〇〇	九、六〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇
		技師		三、二〇〇	九、六〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇
		判任俸給		一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇
		扁手		九、〇〇〇	九、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
		事務費		四〇、三九三	四〇、三九三	八、〇七八	一六、一七七
		廳費		五、四五一	五、四五一	一、〇九〇	二、一八〇
		修繕費		三〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇
		雜給及雜費		三四、六四三	三四、六四三	六、八八八	一三、八七七
		小計		六四、九九三	六四、九九三	一六、三三八	二〇、三三七
		工事費		一、二九九、八七五	一、二九九、八七五	七〇、八八五	二〇、三三七
		合計				五八、八七〇	五八、八七〇

一、横濱税関廢舎新營ニ要スル経費
 横濱税関假廢舎ハ震災直後應急建設ニ係ル假上座ニ
 造作ヲ施シ一時其ノ用ニ供シ来リタルニ過キサルヲ
 以テ執務上不便歟カラサルノミナラス該上座ニ本来
 ノ用ニ供スヘキ必要ニ迫レルヲ以テ至急本廢舎新營
 ノ必要アリ依テ之カ所要経費ヲ昭和六年度以降三箇
 年度ニ亘ル繼續費トシテ採算セリ

廢舎(鉄筋コンクリート造)	工場(合上)	倉庫(合上)	附屬家(合上及水道)	門前岸除水排水 其他雜工下雜費	設備費	傳動装置其他 電動機及配 電盤	振設配管其 他諸設備	敷地買収	移轉先敷地	小計	合計
250	250	220	180	100	100	100	100	100	100	2,100,753	2,100,753
50,000	337,500	406,300	266,000	259,975	149,885	95,300	15,585	39,000	630,000	630,000	630,000
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,451,212	7,451,212
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,021,462	7,021,462
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,021,462	7,021,462
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,021,462	7,021,462

横濱税関廳舎新営費支出年度別表

款	項	目	總費額	支出年度別		
				昭和六年度	令七年度	令八年度
營繕費	横濱税関廳舎新営費	奉仕俸給	一、四八八、二七〇	三、八、六三〇	八、一、六三三	六、三、八、〇二四
		刑任俸給	九、六〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇
		事務費	三〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
		工事費	三、二七〇	一〇、四二三	一〇、四二三	一〇、四二四
			一、四一七、四〇〇	一五、〇〇〇	七、八、〇〇〇	六、一、四、四〇〇

款項		金額		算出		内出		年度		年度	
營業費		三、六、三三		算出		内出		年度		年度	
撥入税関 費 新学舎		三、六、三三		算出		内出		年度		年度	
目次区分	数量	單位	金額	昭和六年度	昭和七年度	昭和六年度	昭和七年度	昭和六年度	昭和七年度	備考	
奏仕俸給	三人	三、二〇〇	九、六〇〇	三人	三、二〇〇	三人	三、二〇〇	三人	三、二〇〇		
技師	三人	三、〇〇〇	九、六〇〇	一人	三、二〇〇	一人	三、二〇〇	一人	三、二〇〇		
判仕俸給	二人	一、〇〇〇	二、〇〇〇	二人	二、〇〇〇	二人	二、〇〇〇	二人	二、〇〇〇		
馬手	六人	一、〇〇〇	六、〇〇〇	二人	二、〇〇〇	二人	二、〇〇〇	二人	二、〇〇〇		
技手	二四	二、四〇〇	五、七六〇	八人	八、〇〇〇	八人	八、〇〇〇	八人	八、〇〇〇		
事務費			三、二七〇		一、〇、四三三		一、〇、四三三		一、〇、四三三		
藥費			四、二〇〇		一、四〇〇		一、四〇〇		一、四〇〇		
修繕費			一五〇		五〇		五〇		五〇		
雜給及推賞			三、六、九二〇		八、九七三		八、九七三		八、九七四		
小計			七〇、八七〇		二、三、六三三		二、三、六三三		二、三、六二四		

一、横濱税関萬國橋架換ニ要スル經費
 萬國橋ハ明治三十七年三月ノ建設ニ係リ既ニ數カラ
 ス毀損セシニ過般ノ震火災ニ依リ更ニ著シク其ノ度
 ヲ加ヘ構桁各部ノ腐蝕鉸鉄及鉗ノ弛ミ甚シク應急修
 理ノニニテハ到底檢テ措キ難キ状態ニアルトシテ直
 通セル道路ハ區畫整理ニヨリニ十七米ニ擴張ヤラレ
 橋梁ノ幅員之ト相伴ハサルニ依リ之カ架換ヲ要ス依
 ラ其ノ經費ヲ昭和六年度以降ニ箇年度ニ亘ル繼續費
 トシテ豫算セリ

款項	金額	目及區分	数量	単価	金額	支出				備考	
						昭和六年度	昭和七年度	昭和八年度	計		
工事費		工費				1,127,000	150,000	680,000	640,000		鉄筋コンクリート 構造 口門 建設
廠舎		廠舎	1	255			1,000	640,000	640,000		
改房其他		改房其他	1	29,940			8,000	28,140	28,140		
請設備		請設備	1	29,940			8,000	28,140	28,140		
改房設備		改房設備	1	58,330			8,000	70,330	70,330		
電灯電氣		電灯電氣	1	89,520				89,520	89,520		
修瓦新其他		修瓦新其他	1	27,300				27,300	27,300		
電氣設備		電氣設備	1	59,680				59,680	59,680		
室内敷物忠		室内敷物忠	1	26,110				26,110	26,110		
掛書架其他		掛書架其他	1	7				7	7		
設備		設備	1	26,110				26,110	26,110		
給水排水及		給水排水及	1	26,110				26,110	26,110		
消火設備		消火設備	1	26,110				26,110	26,110		
敷地平均舗		敷地平均舗	1	26,110				26,110	26,110		
木植樹其他		木植樹其他	1	26,110				26,110	26,110		
工事及雜費		工事及雜費	1	26,110				26,110	26,110		
合計		合計			1,488,270	386,233	822,233	668,233	668,233		

横濱税関萬國橋架換費支出年度割表

報	項	目	總費額	昭和六年度	今年度
營業費	橋架換費	判任俸給	二八一、七九九	五八、七一〇	二二三、〇八九
	事務費	事務費	六、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
	工事費	工事費	七、四一九	三、七一〇	三、七〇九
			二六八、三八〇	五二、〇〇〇	二一六、三八〇

款項		金額		算出内		簿	
營業費		六、七〇		全額		昭和六年度	
橋架換費		五八、七〇		全額		昭和七年度	
目及區分	員數	單位	金額	員數	金額	員數	金額
刊任俸給	二人	一、〇〇〇	六、〇〇〇	二人	三、〇〇〇	二人	三、〇〇〇
技手	四	一、〇〇〇	四、〇〇〇	四	二、〇〇〇	四	二、〇〇〇
事務費			七、四一九		三、七一九		三、七一九
廢費			一、〇〇〇		五〇〇		五〇〇
雜給及雜費			六、四一九		三、二一九		三、二一九
小計			一三、四一九		六、七一九		六、七一九
工事費			二六、三八〇		五二、〇〇〇		二六、三八〇
舊橋架撤去			三二、〇〇〇		三二、〇〇〇		〇
假橋架設			一五、〇〇〇		一五、〇〇〇		〇
備考							

鋼 拱		鋼 桁												
構造	橋名	橋面積	坪当單価	施行官廳	橋	要								
	新永久橋	一四一	八九七	東京市役所	徑 12.9 尺									
	稻荷橋	一七九	八二四		徑 11.7 尺									
	左衛門橋	一六一	八五〇		徑 11.7 尺									
	海運橋	一一八	二八二	復興局	復興型 徑 6.0 尺									
	西ノ橋	一一八	一〇〇		徑 1.0 尺									
	羽衣橋	二七三	八九二		復興型 徑 7.2 尺 兩側 1.2 尺									
	親父橋	二一九	一一一		徑 4.7 尺									
	覽橋	一〇九	一三四六											
	阪東橋	二一四	九三〇		徑 中央 4.9 尺 兩側 2.7 尺									
	葛蒲橋	一九一	一一八		復興型 徑 5.0 尺									

(参考)

各種橋梁建設費單價調書 (昭和三、七、二六)

備考

該橋梁ハ幅員二十四米(一三間)徑間三十米(一六五)鋼拱
又ハ鉄筋コンクリート拱トス

款項	全額	目及區分	負数	單価	金額	支出年度別		備考
						昭和六年度	各七年度	
計		橋梁新設 締切工 諸橋修費其他 修工事及修費				五八,七二〇 〇〇	二二,〇八九 〇〇	
		橋梁新設	三八〇	八五〇	一八五,一三〇	〇	一八五,一三〇	
		締切工	一	一	二一,二五〇	〇	二一,二五〇	
		諸橋修費其他			一五,〇〇〇	〇	一五,〇〇〇	
		修工事及修費			六,七九九	〇	六,七九九	

一、神戸税関和田岬検疫所建物新築ニ要スル経費

神戸税関和田岬検疫所建物ハ経年久シキ為損壞ノ度著シク根本的改築ノ要アルニ一方神戸港ト密接ノ関係ヲ有スル支那沿岸各地ノ傳染病ハ近時愈警戒ヲ要シ且船舶ノ去来劇増ノ為合港ニ於ケル防疫施設ノ充實ハ現下ノ急務ニ属ス依テ該検疫所建物ノ整理並新築ヲ為サハカクメ其ノ所要経費ノ昭和六年度以降二箇年度ニ亘ル繼續費トシテ豫算セリ

附記

本項ハ昭和四年度豫算ニ於テ成立シ今年度實行豫算ニ於テ財政上ノ都合ニ依リ打切トナリタルモノナルモ鋭上ノ事由ニ因リ緊急差指キ難キモノト認めラルルヲ以テ前年ノ計畫ニ基テ豫算セルモノナリ、

平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均
聖橋	萬世橋	新橋	堀留橋	船川原橋	豊海橋	橋造
六一二	二八三	二〇四	二一一	一四〇	一一三	橋面積
一〇八六	一一九六	一一六〇	一一〇〇	八八二	一四六〇	坪当單位
四〇	〇	〇	〇	〇	〇	施行官廳
復興局	復興局	復興局	復興局	復興局	復興局	橋
						要

中央鉄筋コンクリート部二一九尺側径間鋼致折神田側七〇尺本脚側五〇尺

目及種別	員數	單價	金額	支出年度割		備考
				昭和六年度	昭和七年度	
刊任俸給	二人	一、〇〇〇	八、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇	
爲手	六	六、〇〇〇	六、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	
事務費			七、一〇九	三、五五五	三、五五四	
廉費			一、〇〇〇	五〇〇	五〇〇	
雜給及雜費			六、〇〇九	三、〇五五	三、〇五四	
工事費			三〇二、一八〇	五五、〇〇〇	二四七、一八〇	
工事			一、〇〇〇	五〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	鉄道コンクリート造 手家建三階及三階建
病院形築	八	六五	五、二六五	一、〇〇〇	四、二六五	木造
病院形築	五	五〇	二五〇	〇	二五〇	同上
建屋下改築 建物整理	一	五、〇〇〇	五、〇〇〇	一、〇〇〇	四、〇〇〇	

神戸税関和田岬検疫所建物新築費(項)内詳明細

尚本費ハ固有財産整理資金ヲ繰入レ其ノ財源
= 充當スルモノトス
支出年度割表

款	項	目	總費額	支出年度割		備考
				昭和六年度	昭和七年度	
營繕費	神戸税関和田岬 検疫所建物新築 費	刊任俸給	三、一七、二八九	六、二、五五五	二、五四、七三四	
		事務費	八、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇	
		工事費	七、一〇九	三、五五五	三、五五四	
		工事費	三〇二、一八〇	五五、〇〇〇	二四七、一八〇	

目 及 種 別	分 数	單 価	全 額	支 出 年 度 別		備 考
				昭 和 六 年 度	昭 和 七 年 度	
電 灯 給 水 排 水 門 雨 溝 其 他 諸 設 備 修 工 等 雜 費	一		三九、四一五	三、〇〇〇	三六、四一五	
計			三二七、二八九	六二、五五五	二五四、七三四	

一 造幣局廳舎及工場新營ニ要スル經費

造幣局、廳舎及工場ノ大部分ハ概テ明治初年ノ建造ニ係リ全ク耐震ノ設備ヲ缺キ且建造後數十年ヲ経過セル為建物ノ一部ニ沈下龜裂ヲ生シ稍強度ノ地震ニ遭遇セムカ忽チ崩壊ノ虞アルカ為造幣作業ニ對シ重大ナル支障ヲ来スヘキ脅威ト多數職工職員ノ身體生命ニ對スル危險ヲ感スルノ状態ナルヲ以テ速ニ改善ノ要アリ依テ之カ所要經費ヲ昭和六年度以降四ヶ年度ニ亘ル繼續費トシテ豫算セリ

備考

本費所要財源ハ造幣局資金ヲ繰入レ之ニ充當

スル事トス

造幣局廳舎及工場新営費支出年度割表

款	項	目	總費額	支出年度割			
管 繕 費	造幣局廳舎 工場新営費	奏任俸給	三三三〇〇〇	昭和六年度	令七年度	令八年度	令九年度
		判任俸給	二五、〇〇〇	三一九、八六五	三、八七五、五	五七、〇一七	六五、〇四三
		事務費	八〇、〇〇〇	六、四〇〇	六、四〇〇	六、四〇〇	六、四〇〇
		建築費	七、二四〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇
		設備費	二七、六六〇	一八、一〇〇	一八、一〇〇	一八、一〇〇	一八、一〇〇
			七九四、〇〇〇	一四七、五五四	一、六〇七、七七〇	四〇四、七三三	六〇五、九四三
				一三七、八一	五四五、三二五	一、二〇、八七四	〇

款項		金額		員數		平均		全額		改算		全額		改算		全額		改算		全額		改算	
營繕費		三九八五																					
造幣局廢舎 及工場新營 費		三一九八五																					
目及區分	員數	平均	全額	改算	全額	改算	全額	改算	全額	改算	全額	改算	全額	改算	全額	改算	全額	改算	全額	改算	全額	改算	
泰任俸給	八人	二,一〇〇	一七,〇〇〇	二人	六,〇〇〇	二人	六,〇〇〇	二人	六,〇〇〇	二人	六,〇〇〇	二人	六,〇〇〇	二人	六,〇〇〇	二人	六,〇〇〇	二人	六,〇〇〇	二人	六,〇〇〇	二人	六,〇〇〇
技師	一人	一,〇〇〇	二,〇〇〇	一人	二,〇〇〇	一人	二,〇〇〇	一人	二,〇〇〇	一人	二,〇〇〇	一人	二,〇〇〇	一人	二,〇〇〇	一人	二,〇〇〇	一人	二,〇〇〇	一人	二,〇〇〇	一人	二,〇〇〇
判任俸給	二人	一,〇〇〇	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇
爲手	二人	一,〇〇〇	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇
車務費	二人	一,〇〇〇	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇
廠費	二人	一,〇〇〇	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇
修繕費	二人	一,〇〇〇	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇
雜給及雜費	二人	一,〇〇〇	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇
小計	二人	一,〇〇〇	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇	二人	二,〇〇〇
		備考																					

算出内詳

款項	金額	日及區分	年額	金額	金額	金額	金額	金額	金額
假設建物	二〇〇	—	五,〇〇〇		五,〇〇〇		〇		〇
門牌等改築	一〇	—	一九三〇		〇		〇		一九三〇
敷地平均舗 築油等	一	—	一一六〇		〇		〇		一一六〇
敷設物其他 工事雜費	一	—	一九六一		〇		〇		一九六二
設 備 費			七,四〇〇	三七八二	五,〇〇〇	一四六五	二,〇八四	五,九三二	一九六二
電力設備	三〇	—	一五三三〇	六二八〇	七六八六	一五,三七二	二,〇八四	一九六二	
配管設備	四三	—	九六,七五〇	二八八三	五七,四四五	九六,〇七			
昇降機設備	三〇	—	四八〇	〇	四八〇	〇	〇	〇	
起重機設備	一〇	—	一,〇〇〇	〇	一,四〇〇	〇	〇	〇	
輸送設備	一〇	—	八〇〇	〇	八〇〇	〇	〇	〇	
捲揚機	一	—	六〇〇	〇	六〇〇	〇	〇	〇	
解裝置	一	—	六〇〇	〇	六〇〇	〇	〇	〇	
伸延裝置	一	—	一三,〇〇〇	〇	一三,〇〇〇	〇	〇	〇	
履穿裝置	一	—	七,〇〇〇	〇	七,〇〇〇	〇	〇	〇	

款項	金額	日及區分	年額	金額	文 出 手 度 制				備考
					教員	生徒	教員	生徒	
建築費	二,〇〇〇	—	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
廢舍及工場	三三〇	—	二九,九三〇	二九,九三〇	〇	〇	〇	〇	〇
炊房其他設備	一	—	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
煤倉及冷風裝置	一	—	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
電打及電器 設備	一	—	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
昇降機設備	一	—	一三,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
敷物捲揚機 等設備	一	—	一,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
河水淨化装置 水車水消火設備	一	—	三,八〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
煙 突	二	—	八,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
在東洋物取及門 回廊其他工事雜費 諸建物瓦葺機 操台	二	—	一八,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
合計			二〇,〇〇〇	六,〇〇〇	六,〇〇〇	二二,九四三	八,〇〇〇	八,〇〇〇	八,〇〇〇

設備費
（注）
此項金額
係指昭和
三十二年
度而言

款項	金額	集出		内詳	
		目及區分	員數	單位	金額
營業費 專賣用倉庫 新築費	二六四、七五七	事務費			二六四、七五七

一、專賣用倉庫新築ニ要スル經費
 專賣品貯藏用倉庫ハ現時多大ノ不足ヲ告グル狀況ニ
 付借庫保管寄託ノ方法ニ依リ辛クシテ貯藏力ヲ維持
 シツツ在ルモ一定ノ場所ニ於テハ此等ノ能力ハ一定
 限度ヲ有スルハ勿論一般經濟界ノ衰退ニ因リ其ノ可
 能力ニ著シキ変動ヲ來シ事業上文障甚カラサルヲ以
 テ最モ貯藏力不足ヲ告グル地方局ノ内現在敷地上ニ
 建設ノ餘地ヲ存シ緊急建設ノ必要アリト認ムルモノ
 ニ對シ新築ヲ為サントス依テ此等所要經費ヲ豫算セ
 リ

工 事 費	工 場 (公 上)	倉 庫 (公 上)	附屬家(公 上)	給水、排水、照燈、其 他雜工事雜費	計
五〇、〇〇〇	三二九、〇〇〇	三〇〇、〇〇〇	三〇〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、一七二、六二二
一三、〇〇〇	一三、〇〇〇	一、〇〇〇	九、〇〇〇		五、三三三
六、五〇〇	四三、七七〇	三〇、〇〇〇	二七、〇〇〇		一、一七二、六二二
一一、五八三					

一、稅務署廳舍其他新營ニ要スル經費

稅務署現在國有廳舍ハ稅務署總數三百四十五署中百八十四署(五年度新築見込三署ヲ含ム)ニシテ殘餘百六十一署ハ民屋ヲ借入レ廳舍ニ充當スルノ狀況ニシテ其大部分ハ住宅ノ疊ヲ撤シ其儘若ハ幾分ノ模様替ヲ施シ或ハ小學校、町役場等ノ不用ニ歸シタル古建物ニ少許ノ手入ヲ為シタルモノナレハ室ノ配置其ノ宜シキヲ得サルハ勿論多クハ汚損、腐朽見ルニ堪ユサルノコトヲス採光、換氣不充分ナル為署員ノ健康ヲ害シ且狹隘ニシテ執務上支障多カラサルヲ以テ速ニ新築スルノ要アリ、又國有廳舍中ニ在リテモ其建築年ヲ經タルタメ腐朽、破損シ加之稅務署ノ廢合並定員増加ノ結果狹隘ヲ感シ執務上ノ不便多カラサルモノアリ依

廳	雜給及雜費	工	雜費	費
	煙草倉庫(鉄筋コンクリート造)	煙草倉庫(木造)	推工事雜費	
	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇	一五,〇〇〇	
	六六,〇〇〇	九〇,〇〇〇		
	一〇,九〇七	二五,二一五	六,一五〇	
	廣島地方局	坂出地方局		

一、新築ヲ要スル事由

(一) 佐原署

現廳舎ハ明治十年元水戸御殿ノ古材ヲ以テ料理店ニ改造シタル建物ニ少許ノ手入ヲ為シタルニ過ギザレハ棟光不充分ナルニ加ヘ狹隘ナルノミナラズ破損甚ダキニ依リ新築ヲ要ス

(二) 武生署

縣道改修工事ニ依リ現廳舎ノ後部及物置倉庫等ハ全部取毀トナリ他ニ移轉ヲ要スルニ廳舎ニ充フベキ適當ナル建物無キヲ以テ至急新築ヲ要ス

(三) 玉造署倉庫

倉庫ナク重用簿書類ノ收藏ニ支障少カラザルノミナラズ一朝火災ノ際保管上危険ナルニ依ル

(四) 釧路署

當署ハ明治四十年ヨリ引續キ借入使用
ニ係ルモノナルガ元來普通住宅ニ模様替ヲ施
シタルノミナシバ構造不完全且狹隘ナルノミ
ナラズ破損甚ダシク冬期保温ニ困難ヲ來タシ
執務能率ニ影響スルコト尠カラサルニ依リ新
築ヲ要ス

(五) 白河署

明治四十四年来引續キ借入使用中ナル
カ建物不完全ニシテ破損甚ダシキノミナラズ
棚倉署ノ合併ニ依リ狹隘ヲ告グルニ至レルモ
敷地僅カニ二百四坪ニ過キサレバ増築ノ餘地
ナシ依テ速ニ新築ヲ要ス

(六) 上田署

現在敷地ハ上田市都市計畫ニ依リ決定
地ナルノミナラズ構造不完全ナルニ加ヘ朽廢甚ダ

(七) 須田署

レキニ依リ速ニ新築ヲ要ス
建物ノ頽廢甚ダシク床板、壁、鴨居等殊ニ
腐蝕シ危除ヲ感スルノミナラズ客年来貸主ヨ
リ数次明渡要求アルニ依リ速ニ新築ヲ要ス

参照

東京局	大改局	札換局	仙名局	名古屋局	廣島局	局名
佐原署	武生署	釧路署	白河署	上田署	濱田署	署名
一五	二二	一四	一八	二五	一六	定員
二〇	二九	一九	二四	三三	二一	定員割増
四八二、六〇二	六六八、一二八	二四、一五五	四七九、六〇一	四三四、八二一	四一六、五六九	有租地筆数
借入	〃	〃	〃	〃	〃	現在廢舎

款 項	増 加 額	内 容 及 區 分		全 額	備 考
營 繕 費 新 營 費	九 五 六 、 三 〇 三 〇 三	大藏 本 省 、 分 事 務 費 各 所 新 營 費 貴 族 院 及 衆 議 院 、 分 事 務 費 貴 族 院 及 衆 議 院 空 氣 浄 過 装 置 新 營 費 行 政 裁 判 所 、 分 事 務 費 行 政 裁 判 所 審 判 台 其 他 新 營 費 專 賣 局 、 分 事 務 費	一 五 七 五 〇 七 五 一 、 五 〇 〇 五 一 九 七 二 四 七 四 九 五 〇 七 〇 三 五 三 三 五 六 、 七 〇 〇 二 三 三 、 三 七 〇 七 、 九 一 一		

大阪税関港務部無線電信 装置新設 長崎税関本関用敷地買収 長崎税関貨物検査場新設 門司税関倉庫消毒所消毒 装置新設 門司税関福浦家畜検査所 畜舎改築 門司税関輸入植物消毒装 置改修 門司税関和歌電話線 改修 門司税関所爲瓦斯發生船 購買 門司税関福浦家畜検査所 畜舎其他増築 函館税関倉庫室新設 税関庫舎其他新設 船舶購買 船所新設	一三、〇〇〇 一五、四八〇 一三、三九七 一九、八〇〇 一六、〇〇〇 一九、八〇〇 六一、〇二八 二八、五〇〇 八、〇〇〇 七、六五〇 二六、四四五 三、〇〇〇 一六、九七八	敷地買収費 内敷地買収費 八、二五〇。四

煙草試験場新設 塩試験場新設 専賣用庫舎其他新設 購買 税関ノ今 事務費 増廣税関安堵前部卸渡港及防 所柱新設 増廣税関棧橋及岸壁防舷材 増設 神戸税関新設安堵岸壁新設 却免其他新設 神戸税関植物検査場新設 大阪税関富島出張所上屋 其他新設 大阪税関所爲瓦斯發生船 購買 大阪税関植物検査場 其他新設 大阪税関家畜検査所消毒毒飲 毛倉庫其他新設	六三、一七九 七六、五六九 七五、七一 七〇、八一四 三〇、六三四 六五、〇〇〇 二四、五〇四 一三、一〇〇 一四、五〇〇 一六、八六三 二八、五〇〇 二七、五三五 六九、八八〇	内敷地其他買収費 五七、二三一日 内敷地買収費 四一、一〇〇。日

一、大蔵本省ノ各所新營ニ要スル經費
 大蔵本省物置ハ年次狹隘ヲ来レ之カ新營ノ要アリ依
 テ之ニ要スル經費ヲ豫算セリ

新營費	一五〇〇	日及區分	負數	單価	金額	備考
各所新營					一五〇〇	
本蔵本省物置新築					一五〇〇	
物置新築					一五〇〇	
款項	金額	集出	内	譯		

稅務監督局及稅務署ノ分	九二、四四六
事務費	四四〇・二
稅務監督局及稅務署廢 令其他新營	六〇、三二八
各所新營	二七、七一六
醸造試驗所ノ分	三、九八四
事務費	一八九
各所新營	三、七九五
事務費、集合集計上ノ増	=
計	一、四一、八〇三
突額	八五、五〇〇
改差引新規増加要求額	九五六、三〇三
事務費	四三、七九五
事務費以外ノ經費	九八、〇〇八

新營費	四九五〇	目 及 區 分	頁 数	單 価	金 額	備 考
營繕費	四九五〇	貴族院及衆議院空氣 濾過装置新營	一 式		四九五〇	
		貴族院空氣濾過装置			二四七五	
		衆議院空氣濾過装置			二四七五	

一、貴族院及衆議院空氣濾過装置新營ニ要スル經費ヲ
 貴衆兩院ニ於ケル議場内空氣ハ混濁甚シク衛生上之
 ヲ清浄ナラシムル為濾過装置ノ必要アリ依テ之ニ要
 スル經費ヲ豫算セリ

一、行政裁判所法廷内審判台其他新設ニ要スル經費

行政裁判所第一號及第三號法廷ニ於ケル審判台ハ現在
在數個ノ幅狭キ小卓子ヲ直線ニ列ネ卓子掛ヲ以テ之
ヲ覆ヒ當事者ハ一段下ニ之ト並行シ今様卓子ヲ以テ
相對スルモノナリ然ルニ訴訟審理ニ際シ各種ノ點ニ
於テ不便多キニ依リ現在大審院以下各司法裁判所カ
敷レモ採用セル半圓形様式ニ倣ヒ之カ新設ヲ要スル
ト又本所表門ハ道路ニ接スル長廿約五十間幅十間ノ
構内空地ノ後方ニ在リ而シテ右空地ハ表門ニ連スル
道路ニ當リ其ノ道路ト接スル箇所ノ一部分ニ僅カニ
簡單ナル木柵ヲ設置シアルノミナルヲ以テ何レモ自
由ニ出入ニ得ルニ依リ構内取締上表門ヲ道路ニ接ス

		書架其他新設 倉庫内書架取設 在来書架取設其他 雜工事雜費 事務室内造付 戸柵取設				
	三五間 一式 四床					
	七〇〇〇					
	八〇〇〇					
	三、〇八〇〇〇	二、四五〇〇〇				
	三一〇〇〇					
	三二〇〇〇					

		新造費 六、七〇〇				
		六、七〇〇				
		行政裁判所審判 台其他新造 審判台新造 表門其他移築 表門移築 左右塙移築 揚示場移築				
		二所	一所	一所	一所	
		一、五〇〇〇	二五〇〇			
		六、七〇〇	三、〇〇〇	六二〇〇	四五〇〇	二〇〇〇

ル箇所へ移築スルヲ要スルト、行政訴訟ニ関スル證據物件竝訴訟事件既未済記録ハ何レモ重要ナルモノニシテ之カ保管ハ特ニ注意ヲ要スヘキモノナルヲ以テ當所建物内ニ適當ナル設備ヲ要スルトニ依リ此等所要經費ヲ豫算セリ

一、煙草試験場新営ニ要スル經費

地味氣候ノ影響ヲ受クルコト極メテ多キ煙草ニ在リ
 テハ之ヲ栽培方法各種施肥ノ効果病虫害ノ關係其他
 耕作ニ關スル研究ハ各主要産地別ニ施キ之ヲ行フノ
 必要アルトコロ第五十六議會ニ於テモ衆議院カ煙草
 耕作試験場設立ノ請願ヲ採擇セル事情マアルヲ以テ
 主産地タル鹿児島地方局管内ニ試験場ヲ新設セント
 スト、又近年米國種煙草耕作ハ年ト共ニ益隆盛ニ趨
 キ而マシク耕作ノ經驗乏シキヲ以テ耕作上幾多ノ障
 害アルヲ以テ米葉産地ノ中心地タル鹿児島地方局管内
 ニ試験場ヲ新設シ特種ノ試験研究ヲ為サントス依テ
 之等所要經費ヲ核算セリ

一、塩試験場新営ニ要スル經費
 塩ノ品質ヲ向上セシメ且ツ其生産費ヲ低減セシムル
 コトハ塩專賣經營並食糧問題ノ對策上最モ緊急トス
 ル所ニシテ之カ為製塩技術ノ試験研究ハ一層其ノ必
 要ヲ認ムル所ナリトス然ルニ現在ニ於テハ主トシテ
 煎熟方法ノ研究試験ヲ為シ居ルニ三田尻試験場一ヶ所
 アルノミニシテ氣候並塩田地盤等地理ノ關係ニ依リ
 採鹹方法ノ研究試験ヲ行フニ付不便尠カラサルヲ以
 テ最モ適當ト認ムル故出地方局管内ニ試験場ヲ設置
 シ從來ノ缺陷ヲ補ハムトス依テ之カ所要經費ヲ豫算
 セリ

款項	金額	集出内詳	
營繕費	六三、一七九	目及區分	費數
新營費	六三、一七九	煙草試驗場新營	一四一坪
		藥倉(木造)	一三〇〇
		分拆室(冬上)	二四〇〇
		乾燥室(冬上)	一六〇〇
		及貯藏室	一〇〇〇
		附屬建物(冬上)	七二〇〇
		貯水池	一〇〇〇
		門、西障、給水、排水、其他 雜工事雜費	一〇〇〇
		費數	七、八四九
		準備考	二ヶ所分
			一ヶ所一〇四坪 一ヶ所四四坪
		金額	六三、一七九
			一八、三三〇
			三、一一〇
			三、六八〇
			七、二〇〇
			三、〇〇〇
			七、八四九

款項	金額		備考
	新營費	舊費	
鹽試驗場新營	七六、五六九	七六、五六九	
鹽試驗場新營			
聯合(木造)	五三、〇〇〇	一三、〇〇〇	
分拆屋(令上)	二〇、〇〇〇	一三、〇〇〇	
製塩工場(令上)	一五、〇〇〇	一五、〇〇〇	
附屬建物(令上)	四五、〇〇〇	一〇、〇〇〇	
採鹹設備	一、〇〇〇		
煎熱設備	一、〇〇〇		
門障、庫村、排水、其他工事雜費	二、七九九		
合計	二二、五〇〇	六八、九〇〇	
合計	二二、五〇〇	七六、五六九	

一、專賣用廳舎其他新營並買収ニ要スル經費

(イ) 東京地方局甲府出張所廳舎其他新營

本出張所現在建物ハ總テ賃借ニ屬シ其ノ構造頗ル不完全ナルノミナラス狹隘ニシテ事業上諸種ノ不利不便歎カラサルヲ以テ新營ヲ為サントス

(ロ) 宇都宮地方局田沼出張所敷地及工作物買収

本出張所建物及工作物ハ地元煙草耕作者ノ組合出資ニ依リ建築セルモノヲ賃借中ナルモ近時農村財政疲弊ノ為之カ買収方屢請願セル為昭和四年度ニ

於テハ建物ノ買収セルモ尚敷地及工作物ハ賃借中ナルヲ以テ之カ買収ヲ為サントス

(ハ) 名古屋地方局豊橋出張所敷地買収

本出張所現在敷地ハ賃借ニ係リ貸主ハ經濟界不振

敷	工	敷	敷	敷
名古屋地方為豊橋	作	名古屋地方為豊橋	名古屋地方為豊橋	名古屋地方為豊橋
出所敷地買収	物	出所敷地買収	出所敷地買収	出所敷地買収
地		地	地	地
二、三九坪		二、三九坪	二、三九坪	二、三九坪
四〇〇坪		四〇〇坪	四〇〇坪	四〇〇坪
一三〇		一三〇	一三〇	一三〇
五二、〇〇〇		五二、〇〇〇	五二、〇〇〇	五二、〇〇〇
五二、〇〇〇		五二、〇〇〇	五二、〇〇〇	五二、〇〇〇
〇〇		〇〇	〇〇	〇〇

款項	金額	算出	内訳	備考
管繕費	七五、七二〇			
新管費	七五、七二一			
専費用 寮舎 其他				
新管 買収				
東京地方局 甲府 出所 寮舎 其他 新管				
寮舎 (木造)	六〇〇			
塩倉庫 (ノ)	一〇〇〇			
貯、雨降 其他 雑工 事 兼 費	九〇			
守都宮地方局 田沼 出所 敷地 及 工作物 買収	一、六八〇			
頁数				
単価				
金額				
備考				

ノ為資金回収ノ必要ニ迫ラレ購買上方ヲ請願シテ
 已マサル状況ナルニ一方敷地ノ賃借ハ諸般ノ施設
 並管理上不利不便歟カラサルヲ以テ之ヲ買収ノ要
 アルニ依リ右所要ノ諸経費ヲ豫算セリ

一、横濱税関突堤前面部浚渫及防衝柱新設ニ要スル経費
 新設左右両突堤先端ニ於ケル海壁ハ何レモ震災ニ依
 リ崩壊セル舊海壁ヲ其ノ儘トシ其ノ上ニ築造セシメ
 ノナルヲ以テ同所前面ハ水深淺ク之カ為船舶ノ操縦
 不便ナルノミナラス動モスレハ座洲スルノ虞ナシト
 セサルヲ以テ同所ノ浚渫並防衝柱ノ新設ヲ為サムト
 ス依テ之カ所要経費ヲ豫算セリ

款項	金額	目及區分	負數	單位	金額	備考
營繕費	六五、〇〇〇	横濱税関突堤前面部 浚渫及防衝柱新設	三、〇〇〇	圓	六五、〇〇〇	
新營費	六五、〇〇〇	浚渫	五、〇〇〇	圓	六〇、〇〇〇	
		防衝柱	二、〇〇〇	圓	五八、〇〇〇	
		推工事雜費	一、〇〇〇	圓	五七、〇〇〇	
					四、〇〇〇	鉄板板造日柱高千 均干湖面上十尺徑 十五尺

款項	金額	集内詳		
營繕費	二四、五〇四	目及區分	負數	單位
新營費	二四、五〇四	横濱税関棧橋及岸壁防舷材増設	六二六	二四、五〇四
		横列防舷材	四〇	二四、五〇四
				備考

一、横濱税関棧橋及岸壁防舷材増設ニ要スル経費
 横濱税関棧橋及岸壁ノ内一、二、三、四并岸壁以外ノ固定
 防舷材ハ四十六尺乃至百三十尺置キニ縦列セルニ過
 キサルヲ以テ其ノ間隙ニ船首ノ突入スル虞アリ其ノ
 實例亦少カラズ依テ更ニ横列防舷装置新設ノ要アル
 ヲ以テ之カ所要経費ヲ豫算セリ

款項		金額		目及區分		算出		内詳	
新營費		一、二、一〇〇		神戶税開新港突堤塵 芥焼却室其他新營		一、二、一〇〇		一、二、一〇〇	
塵芥焼却室		一、一〇〇		神戶税開新港突堤塵		一、一〇〇		一、一〇〇	
煙突		一〇〇		神戶税開新港突堤塵		一〇〇		一〇〇	
焼却場上屋		二〇〇		神戶税開新港突堤塵		二〇〇		二〇〇	
合計		一、二、一〇〇		神戶税開新港突堤塵		一、二、一〇〇		一、二、一〇〇	
備考				神戶税開新港突堤塵				神戶税開新港突堤塵	

一、神戸税開新港突堤塵芥焼却室其他新營ニ要スル経費
 新港構内第一突堤根元ニアル塵芥焼却室ハ大正八年
 五月ノ建設ニ係リ既ニ十数年ヲ経過シ損傷ノ度甚シ
 ノ構内廣潤ナルト貨物ノ増加トニ伴ヒ焼却物益増加
 シ到底完全ナル焼却作業ヲ施入能ハサルニ至レルヲ
 以テ防疫上ヨリモ寒心ニ堪ヘサル現況ナルニ付速ニ
 之ヲ新營ヲ要ス依テ其ノ所要経費ヲ豫算セリ

一、神戸税関植物検査場新営ニ要スル経費
 神戸税関第三波止場ニ於テ從來輸移出入植物検査場
 トシテ使用シ来リタル舊焼燄庫ハ神戸海岸鉄道線敷
 設ノ結果撤去セラレ検査場ヲ致シニ至リタルヲ以テ
 急速新営ノ要アリ依テ之カ所要経費ヲ豫算セリ

款項	金額	集出内譯	
營繕費	一四、五〇〇	日及區分	負數
新営費	一四、五〇〇	植物検査場	七六、〇〇〇
		燈台給水排水其他	一八、〇〇〇
		推工率及雜費	七三、〇〇〇
		神戸税関植物検査場	一四、五〇〇
		備考	鉄骨造
		金額	七三、〇〇〇

新営費	管繕費	款項	類	算出内詳
一六八六三	二六八六三	令類		
大阪税関富島出張所 上座其他新営 上座	日及區分			
三五坪	負敷			
二〇〇	單価			
一六八六三	金額			
六五〇〇	備考			
造鉄筋コンクリート				

一 大阪税関富島出張所上座其他新営ニ要スル経費
 大阪港ノ異常ナル貿易ノ發展ニ伴ヒ大阪税関富島出
 張所上座ニ搬入セラルル貨物ハ逐年増加シ著シク狭
 隘ヲ来セルニ因リ至急擴張ヲ要ス一方本出張所蔵舎
 ハ明治三十五年ノ建築ニ係リ損傷甚シク改築ノ要ア
 ルヲ以テ該蔵舎及附属官舎敷地ヲ合併シ上座増築ノ
 敷地ニ九ツルト共ニ官舎ハ築港ニ移築シ蔵舎ハ増築
 上座ノ階上ニ其ノ新営ヲ為サハトス依テ之等所要経
 費ヲ豫算セリ

款項		金額	
港務費 新学費		二八、五〇〇	
目及區分		算出内詳	
大改税関所屬瓦斯 祭生船購買	瓦斯祭生船	一隻	二八、五〇〇
二八、五〇〇	二八、五〇〇		
		長六十呎 中一十六呎	

一、大改税関所屬瓦斯發生船購買ニ要スル経費
 大改税関ニ於テハ現在一隻ノ瓦斯發生船ヲ有スルニ
 過キサルニ年々出入船舶増加シ事務展辨上不便ナル
 ヲ以テ之ヲ新造ヲ要ス依テ其ノ所要経費ヲ豫算セリ

廳舎		
一四	三	六
〇	〇	〇
三三	〇	〇
〇	〇	〇
三五	三	〇
〇	〇	〇
〇	〇	〇
〇	〇	〇
	移	上

燈、給水、排水、其他
 施工事及雜費

款項	金額	算出内詳				
營繕費	新設費	目及區分	員數	單価	金額	備考
新設費	二七、五三五	大改修關植物検査場其他新設	一	二五〇〇〇	二七、五三五	本館ニ増建
		植物検査場	一	一五〇〇〇	一五〇〇〇	鉄筋コンクリート造
		消毒室焼却室	一	二五〇〇〇	二五〇〇〇	
		焼却炉	一	一、二〇〇〇	一、二〇〇〇	
		木柵外圍其他雜工事雜費	一	三、四三五	三、四三五	

一 大阪税関植物検査場其他新設ニ要スル經費
 現在ノ植物検査設備ハ極メラ小規模ノモノナルニ要
 検査品ハ年々激増セルト昭和元年五月ヨリ本土台湾
 間生果物船航路開始セラレシト同年七月ヨリハ移入
 台湾西瓜検査並輸出植物検査ヲ行フコトナリタルト
 ニ依リ之カ新設ヲ要ス依テ之カ所要經費ヲ豫算セリ

新營業費	營業費	款項	金額	算出	内	譯	備考
六九八八。	六九八八。			日及區分	單價	金額	
大阪税關家畜検査所 未消毒獸毛倉庫其他新營	獸毛倉庫			七五坪	三三。	六九八八。	鉄筋コンクリート造 千代建

一、大阪税關港務部家畜検査所未消毒獸毛倉庫其他新營
 = 要スル經費

港務部家畜検査所 = 於ケル獸毛倉庫ハ大正十年ノ建
 築 = 係リ僅 = 二十七坪 = 過キサル建物 = シテ輸移入
 獸毛劇増セル今日 = 於テハ狹隘 = シテ藏置倉庫ナキ
 為多シハ私設倉庫 = 藏置スル為病毒散蔓ノ危険甚カ
 ラス防疫取締上之ケ増築ノ要アルヲ以テ現在各所 =
 隣接セル大阪市有地ヲ買収ノ上新營ヲ為サントス依
 テ之カ所要經費ヲ豫算セリ

款項	金額	算出	内	詳
新營費	一、二、〇〇〇	大阪税関港務部無線電信装置新設ニ要スル經費 大阪税関港務部無線電信装置新設 無線電信装置	員數	一、二、〇〇〇
營繕費	一、二、〇〇〇	日及區分	單価	一、二、〇〇〇
			令類	一、二、〇〇〇
			備考	産KW真空管式

一 大阪税関港務部無線電信装置新設ニ要スル經費
 大阪税関ニ於テハ未タ無線電信ノ装置ナキヲ以テ執
 務上往々様宜ヲ失スルコトアルヲ以テ新設ノ要アリ
 依テ之ヲ所要經費ヲ豫算セリ

石炭置場及灰 捨場	二八坪	〇	八四〇	鉄助コックリート造 高六尺
護岸改良	一七坪	〇	一〇、三〇〇	鉄助コックリート板打
門圍障其他雜工 事務費	一丈	〇	五〇	
敷地買収	八四坪	〇	四二四〇	
			八五〇	
			六〇〇	
			四二四〇	
			〇	

管 造 費	款 項	全 額	目 及 區 分	負 救 軍 使 令	類 備	考
一五、四、〇〇						

算セリ

一、長崎税関本開用敷地買収ニ要スル經費
 長崎税関廢舎敷地ハ狹隘ニシテ廢舎周囲ニ沿レト空
 地トシテ東、南面ハ道路西方ハ鉄道用地ニ接シ北面ノミ
 六尺ノ餘地ヲ存レテ市有地ニ隣接スルノ状態ナルヲ
 以テ市ニ於テ之ヲ賣却スルカ又ハ他ノ用途ニ供スル
 場合ニ於テハ火災防備上危險歟カラス又通風採光不
 完全トナリ執務上支障歟シトセス尙談敷地ハ別途計
 畫ニ係ル貨物検査場及植物検査場ノ建築敷地ニモ適
 當ナルヲ以テ現在自動車庫等ノ敷地タル市有地ト合
 シ急速之カ買収ヲ為サントス依テ之カ所要經費ヲ豫
 算セリ

新増費	一五、四八〇	長崎税関本関用 敷地買収	一五、四八〇
		敷地買収	一五、四八〇
	一七、三二〇		一七、三二〇
	九、〇〇〇		九、〇〇〇
	一五、四八〇		一五、四八〇
	〇		〇

一、長崎税関附属貨物検査場新増ニ要スル経費
 長崎税関新廳舎及附近出馬一帯ニハ宿設貨物検査場
 ナク隨テ検査ハ總テ藏置倉庫ノ現場ニ於テ之ヲ行ヒ
 ツウアルノ狀況ナルモ斯テハ貨物検査上多大ノ不便
 ヲ来スヲ以テ急速ニ該検査場新増ノ必要アリ依テ之カ
 所要経費ヲ豫算セリ

款項	金額	算出内訳	
新増費	一、三、三九七	員数	金額
新増費	一、二、三九七	単価	金額
		備考	
長崎税関貨物検査場新増	四九坪	一、三、三九七	餘助エンソリトセル 手付金
貨物検査場	一、二、三九七	一、二、三九七	
電灯、給水、排水、其 他雜工事雜費	一、二、三九七	一、二、三九七	

款項	金額	集内詳			
營繕費	一九、八〇〇	目及區分	頁數	單価	金額
新営費	一九、八〇〇	門司税関汚染消毒所 消毒装置改設 S.K.式消毒装置改設	一		一九、八〇〇 一九、八〇〇
					備考
					機付及在来建物内 部模様替費も含

一、門司税関汚染消毒所消毒装置改設ニ要スル経費
 門司税関汚染消毒所ノ現ホルマリソ消毒装置ハ現行
 傳染病豫防法施行規則ニ規定セル消毒方法ニ適セス
 不完全ナルヲ免レサルニ依リ奏効確實ナル真空消毒
 装置ニ改設ノ要アリ依テ之ヲ所要経費ヲ豫集セリ

款項	金額	算出内詳	備考
營繕費	一六、〇〇〇	目及區分	
新營費	一六、〇〇〇	門司税関福浦家畜 検疫所畜舎改築 建物(壁体鉄筋コン クリト小屋組木造)	
		負数	
		単価	
		金額	

一、門司税関福浦家畜検疫所畜舎改築ニ要スル経費
 門司税関福浦家畜検疫所畜舎ハ基礎狂々壁ニ亀
 裂ヲ生シ危険ナルヲ以テ一時使用ヲ見合セタルモ客
 年十二月農林省令ヲ以テ朝鮮牛ノ留置期間延長セラ
 レタルニ依リ牛舎ノ不足ヲ来シ巴ムナク一時的應急
 措置ヲ講シ使用シ居ルモ基礎益沈下シ危険ノ度甚シ
 キヲ以テ之カ改築ヲ要ス依テ其ノ所要経費ヲ豫算セ
 リ

新營費			款項	金額	算出内詳	備考
新營費			金額	八〇、〇〇〇		
畜舎	浴場	消毒場	目及區分	門司税関福浦家畜検査所増築其他増築		
五坪	六	三所	奥数			
一〇〇	一〇〇	二〇〇	單価			
八〇、〇〇〇	七二〇	六〇〇	金額			

一、門司税関福浦家畜検査所擴張ニ要スル經費
 朝鮮ヨリ移入スル生牛ニ對スル検査繫留日数ハ従前
 三日間ナリシヲ昭和四年十二月ヨリ農林省令ヲ以テ
 七日間ニ延長セラレタル結果門司税関福浦家畜検査
 所ニ於ケル収容能力ニ不足ヲ生シタルヲ以テ五百頭
 分ノ収容能力増設ノ要アリ依テ畜舎其他ノ増築ニ要
 スル經費ヲ豫算セリ

新営費	一九八〇	目及區分	負数	単価	金額	備考
新営費	一九八〇	門司税関輸移入植物 消毒装置改設			一九八〇	塔付及在来建物内部 模様替費を含ム
新営費	一九八〇	S、K式消毒装置新設	五		一九八〇	

一、門司税関輸移入植物消毒装置改設ニ要スル経費
 門司税関ニ於テ目下使用シツアル現在ノ燻蒸装置
 ハ舊式ニ屬シ果實、甘蔗、甘藷等ノ内部ニ喰入マル害虫、
 螟虫、家虫等ノ毒瓦斯消毒ハ不可能ニシテ危険ナル害虫ヲ
 灭滅セシムルコト能ハサルヲ以テ検査施行ノ際之等ノ
 被害品ハ已ムヲ得ス焼却處分ニ附シツアルモ斯クテハ之
 カ輸移入者ノ蒙ル損害又夥カラサルヲ以テ徹底的完全
 ニ且経済的ニ消毒シ得ル真空消毒装置ニ改設ノ要アリ
 依テ之カ所要経費ヲ豫算セリ

糞焼却場	一、〇五〇	煙突一基建設費ヲ 含ム
水源貯水井	一、五〇〇	
土留石垣築造及敷 地々平均	八、九七〇	敷地平均 一、五〇〇 土留石垣 一八二四坪
門司税関輸移入植物 消毒装置改設	八、九一〇	
灯架他雜工事雜費	八、二五〇	
敷地買収	五〇〇	
計	一、〇五〇	

新造費	修繕費	款項	全額	算出内詳
六〇、六	六〇、六			
門司税関私設電話線改修	目及區分	負数	單位	
	金額	六〇、二八		
	備考			

一、門司税関私設電話線改修ニ要スル経費

門司税関港務部設備ノ電話線ハ明治三十六年頃ノ建設ニ係リ年々之カ修繕ヲ為シ来リタルモ姑息ノ修繕ナルニ依リ架空線ハ腐蝕シ耐力ナク柱腕木等モ全様ニシテ風雨毎ニ不通ノ箇所頻出し事務執行上支障甚カラサルニ依リ大正拾三年港務部移管後改修ニ係ル部令ヲ除キタル殘線路ノ改修ヲ為シ之ヲ通信者ニ委託シラ今後ノ管理及補修ヲ為シ之ヲ以テ維持費ノ輕減ヲ計ラントス依テ之カ改修ニ要スル経費ヲ豫算セリ

新營費	營繕費	款項	金額	算	内	詳
二八、五〇〇	二八、五〇〇	金額	金額			
日及區分	負救	單価	金額	備考		
二八、五〇〇						

一 門司税関所爲瓦斯發生船購入ニ要スル經費
 ペスト豫防ニ依ル外来船舶ノ船艙消毒ハ最モ迅速ニ
 施行スルノ必要アリテ之カ遅延ハ一日數千圓ノ經費
 ヲ要スル船舶業者ノ最モ苦痛トスル所ナルノミナ
 シス國際貿易上忽諸ニ付スヘキニアラズ然ルニ門司
 税関所爲在来ノ消毒船ハ瓦斯發生装置ノ關係上其ノ
 腐蝕ヲ速カナラシメ何レモ腐朽ニ近フキ累年多大ノ
 失費ヲ要シツツアルノミナラス来航ノ船舶ニ對シ機
 敏ナル消毒ヲ施行ハハ能ハサルヲ以テ新ニ一隻ヲ建
 造セントス

港務部用陸上履 話架空線	二七、八二八
今海産履線	二二、二〇〇
	〇〇

款項	金額	算出内詳			
營繕費	七、六五〇	目及區分	員數	單価	金額
新營費	七、六五〇	新館 新館 建物(新館コンクリート造) 敷地整理其他土工 事務費	一 一 一 一	七、六五〇 七、五〇〇 一五〇	七、六五〇 七、五〇〇 一五〇
		備考			

一、函館税関分棟新營ニ要スル経費
 函館税関ニハ分棟ニ適當ナル施設ナク物品藏置室ノ
 一隅ヲ繰合ハセ使用セル状態ニシテ執務上文障致カ
 ラサルニ依リ之カ新營ノ要アリ依テ其ノ所要経費ヲ
 豫算セリ

瓦新葺生船	一隻	三、八五〇	中長	六〇呎 一六呎六吋
-------	----	-------	----	--------------

一、税関廳舎其他新營ニ要スル經費

横濱税関

一、新港構内在來塵芥焼却竈ハ破壊ノ度甚シク修繕ノ見込ナキヲ以テ改造ヲ要ス

神戸税関

一、神戸港ニ於ケル輸出貨物ノ大半ハ神戸税関茶ニ波止場ニ於テ取扱ヲ為シ居ルモ今所輸出上屋ハ小規模ナル為貨物ノ全部ヲ收容スルコト能ハス多数ノ貨物ヲ露天積ト為スノ已ニナキ狀況ニシテ貨物ノ壞傷ヲ来スコト甚シク輸出貿易ノ發展上支障甚カラスナルヲ以テ急速ニカ増築ノ必要アリ

長崎税関

一、當關植物検査現在設備ハ極メテ小規模ニシテ検査

種別	明細	算出	内	詳	備考
種別	横濱税関 本館 神戸税関 本館 本館 長崎税関 本館	算出	内	詳	備考
明細	新築構内塵芥焼却室改造 第二波止場輸送上屋増設 上屋取設 上屋増設(木造改修) 植物検査場新営 植物検査場(木造改修) 電灯、給水、排水、其他雑工事費 植物検査課分室形築	算出	内	詳	備考
算出	算出	内	詳	備考	
内	内	詳	詳	備考	
詳	詳	備考	備考	備考	
備考	備考				

税関廳舎其他新営内詳明細

款項	金額	算出	内	詳	備考
款項	金額	算出	内	詳	備考
金額	金額	算出	内	詳	備考
算出	算出	内	詳	備考	
内	内	詳	詳	備考	
詳	詳	備考	備考	備考	
備考	備考				

場ノ設備ナキ為不便數カラザリシトコ本年四月ヨリハ名濱生果ノ移入劇増シ為ニ大量貨物ニ對シテハ検査上甚シク不便ナルヲ以テ植物検査場ノ新営ヲ要ス

二、植物検査課分室現在敷地ハ借地ノ為多額ノ借地料ヲ要シ不経済ナルヲ以テ中川町大藏省用地内ニ移轉セントス

新營費	三、〇〇〇	三、〇〇〇					
營繕費	三、〇〇〇						
船舶購買	三、〇〇〇	三、〇〇〇	大坂税関右壁視界備付日本形小艇 長崎税関女神旗疾所 志者運搬船 今本間支署各監視署 備付日本形小艇	二隻 一、 四、	八〇〇〇 二、〇〇〇	三、〇〇〇 一、六〇〇 六、〇〇〇 入、	小艇動機付
計							

一、船舶購買ニ要スル経費
長崎税関ニ於テハ現在患者運搬船十隻為海難検疫事務執行上不便不勘ト、大坂、長崎各税関ニ於ケル備付日本形小艇ハ何レモ船齡古ノ腐朽甚敷ニ付至急之等新造ノ必要アリ
依テ之カ所要経費ヲ豫算セリ

計						
建物移築費	三、〇〇〇					
建物取壊運搬費	一、〇〇〇					
燈火、冷水、排水其他雑工事雜費	二、〇〇〇					
計	六、〇〇〇					

新港費	營繕費	款項	金額	算出内詳	備考
一六、九七八	一六、九七八				
各所新港	目及區分	頁數	單位	金額	
大坂核周管内分	一、二			一六、九七八	
長崎核周管内分	三			九、五七〇	
函館核周管内分	三			三、〇〇〇	
				四、四一四	

一、各所新港ニ要スル經費
 各所ニ於ケル營造物ニシテ設備不足或ハ狹隘ノ為
 支障多キモノニ對シ新設又ハ増設ノ急ヲ要スルモノ
 ノ内一處三千日未滿ノ小新港ニ要スル經費ヲ豫算セ
 ン

種別	明細	頁数	單位	金額	備考
大阪税関	印刷工場校舎装置新設	一頁	圓	九五六〇	
本関	関門見張所望樓増築	三頁	圓	一八〇四	
名古屋税関	官舎排水溝新設	五二冊	圓	三二〇〇	
支那税関	油類貯藏庫新設	六冊	圓	五二〇〇	
支那税関	家畜防疫所新設	五冊	圓	一、二〇〇	
支那税関	棧橋増設	二九〇	圓	一、九五〇	
支那税関	輸出入上座板用其他新設	四八冊	圓	一、八九〇	
長崎税関	出入口作	六冊	圓	一、四〇〇	
長崎税関		三頁	圓	四五〇	
長崎税関			圓	三、〇〇〇	

各所新營内譯明細

款項	金額	算出	内	詳	備考	
新營費	六〇、三二八	日及區分	員數	單価	金額	
	六〇、三二八	稅務監督局及稅務署 廳舎其他新築	九	四	六〇、三二八	
	六〇、三二八	大阪稅務監督局	一		七〇、〇〇〇	
		管内分			九、三六〇	
		仙台稅務監督局	一		一四、一六三	
		管内分			三、八九〇	
		名古屋稅務監督局	二		二五、九〇五	
		管内分				
		廣島稅務監督局	一			
		管内分				
		熊本稅務監督局	三			
		管内分				

一、稅務監督局及稅務署廳舎其他新營ニ要スル經費
 稅務監督局及稅務署廳舎、會議室及附屬家倉庫等ハ
 近時著シク狹隘又ハ損傷ヲ來シ又障敷カラサルヲ以テ
 此等ノ内最モ急施ヲ要スルモノニ對シ新築増築又ハ改善
 等ヲ為サントス依テ之カ所要經費ヲ豫算セリ

計	金額	備考
七神橋夜所	九〇〇〇	
土井前家畜	一、四〇〇	
疫所	七〇〇	
三池稅關	四、四一〇	
文書	七〇〇	
函館稅關	一、四〇〇	
函館稅關	九四	
函館稅關	三、三四	採掘ノ高三期ノ防火庫 改築
函館稅關	一九九	植物檢査事務開始ノ 結果ニ因ル
函館稅關	一、八〇〇	本道千歳建
函館稅關	一、八〇	
函館稅關	一、六九八	

稅務監督局及稅務署廳舍其他新營内詳明細

個所	摘要	敷	面積	金額	備考
大改稅務監督局管内分 德島稅務署	事務室増築 昇降口車寄新築	一七坪	一三〇	七〇〇	<p>現在事務室狭隘ニシテ不便甚 シキニ依リ増築示 風雨ノ際出入不便、扉ハ自然開放 ナレバ、及受付棚ハ風ニサシラレ 等不便ニ付二重扉トス棟新築 現在該備ナク且他ニ之ニ充當ス ハキ室ナシ</p>
仙台稅務監督局管内分 郡山稅務署	食堂及廊下新築 石炭置場新設 總舎改築(本造 二階建)	三〇 一坪	一三〇 〇	九三六	
		七八	二〇〇	九三六	<p>明治三十年ノ氏營ナルモ其後敷 次ノ間仕切撤廢スハ棟樑皆ヲナシ 階床完全ナラス老朽、シメニ階ノ 智ハ危除ノ虞アリ尚狭隘棟夫不 良等ノタメ執務上不利不便點カ ラス改築ヲ要ス</p>
		一	二〇	〇	
			二五〇	七五〇	
			一三〇	二一〇	
			三九〇	七〇〇	
			一五〇	七〇〇	
			九三六	七〇〇	
			〇	〇	

酒所

摘要

頁数

單価

金額

備考

右古屋稅務監督局管内分

四日市稅務署

水道新設

水道消火栓新設

物置新築

物置附屬廊下新設

自轉車運場新設

長野稅務署

事務室増築

階上リノリニム敷

階下

飯田稅務署

一四一六三

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

三、二三〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

四、〇〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

二、五六〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

二、一〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

二、一〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

三、〇〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

三、〇〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

三、〇〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

三、〇〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

三、〇〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

三、〇〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

三、〇〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

三、〇〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

三、〇〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

三、〇〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

三、〇〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

廣島稅務監督局管内分

本局及廣島稅務署

廳舎増築

廊下増築模様替

本局

石炭運場新設

本局

倉庫前上家新設

局署叔塚ヲコンクリート塹ニ改造

熊本稅務監督局管内分

平戸稅務署

倉庫改築(鉄筋コンクリート造)

渡廊下新築

大島稅務署

倉庫改築(鉄筋コンクリート造)

會議室狭クニ付現在廳舎ニ階取該

現在一良ノ置場ナク不利不便

入口ニ上家ナク不利不便

後未木造手家建ノモノアリモ腐朽甚ク改築ノ必要トス

現在ハ木造手家建ノモノアリモ腐朽甚ク改築ノ必要トス

款項	金額	算出内訳	備考
新管費	二七、七二六		
各所新管			
東京税務監督局	三三	二七、七二六	
管内分	二	二一八〇	
大阪税務監督局	一三	九、九一〇	
管内分	一	三三八〇	
札幌税務監督局	二	六九三〇	
管内分	二	七、八八〇	
名古屋税務監督局	七	七、八八〇	
管内分	七	七、八八〇	

一 税務監督局及税務署、各所新管ニ要スル經費
 各税務監督局及税務署ニ於ケル建造物ニシテ狹隘又
 ハ損壞ノ為其ノ用ヲ為サズ支障多キ等ニ依リ特ニ新
 設増設又ハ改造ノ急ヲ要スルモノノ内一庫三千圓未
 満ノ小新管ニ對シ之ヲ所要經費ヲ豫算セリ。

担所	摘要	負数	単価	金額	備考
那覇税務署	在来倉庫移築	一五	九〇	七五〇	
	倉庫改築(築期三ヶ月)	四〇	二五	一、〇〇〇	在来ノ倉庫腐朽使用ニ堪 ハズ
	物置新築	二八	八〇	二、二四〇	物置新築ノ為必要
	渡廊下新築	三	七〇	二一〇	
	倉庫改築ノ結果必要	六	七〇	四二〇	
合計		六〇	七〇	六、三六〇	

各所新管(稅務監督局及)内譯明細

個所	種	要	只入数	單價	金額	備考
東京稅務監督局管内分 本局	應合中廊下増築 在末廊下模様替		一 一五七五	一三〇〇〇 二〇〇〇	一七九〇〇 三一五〇〇	印刷工場ハ従来規程ニテ 任業上不便アリ最近印刷 物ノ増加ト共ニ益々支障ヲ生 ス至レテ以上記述ノ増築及 模様替ヲ必要トス
宇都宮稅務署	宿直室増築		三〇〇	一三〇〇	三九〇〇	
大阪稅務監督局管内分 田邊稅務署	物置移轉改築 波廊下新築		一 三五〇	七〇〇〇 〇	一〇五〇〇 二四五〇〇	大正五年頃ヨリ職室アリテ倒壞 虞アリ且位置惡シキヲ以テ移 轉改築ノ必要アリ ト上ニ伴ヒ必要

廣島稅務監督局管内分	一八三〇
熊本稅務監督局管内分	五二一九〇
大	二

箇所	摘要	員数	単價	金額	備考
下京稅務署	事務室リノエム敷込	七人	九〇〇	七〇〇〇	
和歌山稅務署	自轉車置場改築	四人	七〇〇	二八〇〇	在来ノモノハ腐朽且片側壁ヲ利用、為不便ニ付改築ヲ要ス
	石炭置場新設	一人	七〇〇	一五〇〇	現在一定ノ置場ナシ
八幡稅務署	自轉車置場新築	五人	七〇〇	三五〇〇	現在設備ナシ
	石炭置場新設	一人	七〇〇	一五〇〇	全
大津稅務署	水道敷設	一人	三三〇	三三四〇	衛生及防火上必要
新宮稅務署	渡廊下改築	三人	一一〇	三三〇〇	腐朽甚クシキニ付改築
上京稅務署	石炭置場新設	一人	一五〇	一五〇〇	現在設備ナシ
	石炭置場新設	一人	一五〇	一五〇〇	全
峯山稅務署	石炭置場新設	一人	二四〇	二四〇〇	

箇所	摘要	員数	単價	金額	備考
玉造稅務署	石炭置場増設	一人	一〇〇	一〇〇〇	狹隘ノタメ
	石炭置場新設	一人	一五〇	一五〇〇	
伏見稅務署	境界碑改造	五人	三〇〇	一、六一〇〇	既ニ大部分腐朽キツキテ倒壊ヲ防止シ、アルモ取締上且將來保存上ヨリ上坪ニ改造ヲ要ス
	石柱鐵柵増設	九人	二〇〇	一八〇〇	表庭圍ノ一部解放ニシテ体裁及取締上必要
御坊稅務署	境界碑及門改造	一人	三九〇	三九〇〇	全部腐朽、保存上ヨリリノトスル必要アリ
姫路稅務署	自轉車置場新設	六人	七〇〇	四二〇〇	現在設備ナシ
	表舗道新設	二人	五〇〇	一〇〇〇	舗装ヲキタメ雨天、除歩行不便具不体裁ナルニヨリ「コンクリート」敷トナス

箇所	摘要	員数	単價	金額	備考
鶴岡税務署	自轉車置場新築 燃料置場	三 三	九〇〇 七〇〇	二七三〇〇 二一〇〇〇	現在設備ナシ
名百屋税務監督局 管内分	水道新設	一	一〇〇〇	一〇〇〇	廳舎并戸水質不良衛生 上必要
	水道消火栓新設	一	一〇〇〇	一〇〇〇	
	廊下新築	四	七〇〇	二九七五〇	
	便所新築	一	〇〇〇	四〇〇〇	
	公衆用トミテ必要				
豊橋税務署	水道新設	一	一〇〇〇	一〇〇〇	市水道成リ衛生上必要
	水道消火栓新設	一	一〇〇〇	一〇〇〇	
	防備上必要				

箇所	摘要	員数	単價	金額	備考
高知税務署	表溝用石橋新設 石炭置場新設	一 一	一〇〇〇 二〇〇〇	四〇〇〇 二〇〇〇	通用前ニ按設備ヲ欠クテ 要スル状況、新設ヲ必要トス 従来ノモノ用ヲ為サス
札幌税務監督局 管内分	食堂増築及小使室改築	一	一三〇〇	二六三〇〇	
	物置改築	五	五〇〇	二九〇〇	
小樽税務署	書庫内書棚新設	一	一〇〇	三三八〇	高懸整理上必要
	自轉車置場新築	三	七〇〇	二一〇〇	
仙名税務監督局 管内分				六九三〇	現在設備ナキ為廊下物置 等ヲ使用シ、アリ
大曲税務署				二一〇〇	

箇所	摘要	員数	単價	金額	備考
入幡浜税務署	水道新設	一	〇〇	一〇〇	
入代税務署	表門移築 掲示場移轉	一	〇〇	一〇〇	
大分税務署	上水道新設(防火設備)	一	〇〇	一〇〇	
島原税務署	應接室其他リノム敷	三	〇〇	三〇〇	
宮崎税務署	應接室リノム敷	一	〇〇	一〇〇	
久留米税務署	倉庫増築(工蔵)	一	〇〇	一〇〇	
熊本税務監督局管内分	石炭置場新設	一	〇〇	一〇〇	設備キリノ積内ニ散乱不修致
					税務署合併ノ結果ニ得ル旨
					於テ欲添テ告テ收藏上ニ増築ヲ要ス
					衛生上必要

箇所	摘要	員数	単價	金額	備考
岡崎税務署	應接室リノム敷	一	〇〇	一〇〇	
静岡税務署	應接室リノム敷	一	〇〇	一〇〇	
濱松税務署	全階下	一	〇〇	一〇〇	
岐阜税務署	事務室リノム敷	一	〇〇	一〇〇	
見付税務署	倉庫増築(工蔵)	一	〇〇	一〇〇	倉庫新築ニ至ル迄薄吉物品收藏上必要
廣島税務監督局管内分	事務室リノム敷	一	〇〇	一〇〇	
米子税務署	應接室リノム敷	一	〇〇	一〇〇	
	物置新築	一	〇〇	一〇〇	

個所	摘要	員数	単價	金額	備考
岩川稅務署	正面玄関取設 在米生垣ヲ鉄筋コンクリ ト増ニ変更	一	五〇	三〇〇	降雨ノ除公衆ノ出入ニ不便 ナリカラス
	塙改築(コンクリトニ變更)	七	〇〇	二、一〇〇	在米生垣柵瓦ノタメニ休裁 ナルト取締上必要
	表門改造	一	〇〇	三〇〇	
	掲示場改造	一	〇〇	八〇〇	
合計				二、七、七、一、六、〇、〇	

一、醸造試験所ノ各所新管ニ要スル経費

醸造試験所ニ於ケル從來ノ生垣ハ昭和四年三月二十
四日隣接地所在空屋ヨリ出火ノ際焼失ナシ加フルニ
同所ハ隣接民家ヨリ塵芥汚物等投入セラレ又從來水
道ノ敷設ナキ為メ職員ハ勿論寄宿講習員ノ保健上並
災害防止上遺穢ナキ能ハサルニ依リ飲用水及消火用
給水設備並トタン板塙新設ノ要アリ依テ之ヲ所要経
費ヲ總算セリ。

款項	金額	算出内	備考
管繕費	三、七、九、五、〇	目夕區分	
新管費	三、七、九、五、〇	各所新管	
		員数	
		単價	
		金額	
		備考	
水道敷設		五	
		五	
		一五	
		三、七、九、五、〇	
		八、二、五、〇	
		二、九、七、〇、〇	

新設配管
 量水器消火栓
 其他附属品
 在系給水設備
 変更費

二六〇
 一〇〇

七〇〇

一八二〇

三〇〇

三〇〇

款項	增加額	日及區分	金額	備考
營繕費	六五、六三八	大藏本省ノ分	八、四三九	
修繕費	六五、六三八	事務費	四〇一	
		各所修繕	八、〇二八	
		貴族院及衆議院ノ分	六四、三九〇	
		事務費	三、〇六六	
		貴族院及衆議院假廳舍 會補修繕	一四、五九三	
		貴族院及衆議院廳舍 其他修繕	四六、七三一	
		會計検査院ノ分	九、一五七	
		事務費	四三六	
		會計検査院假廳舍 敷物敷替	八、七二一	
		税關ノ分	五七三、九八二	

一、大藏本省廳舎及大臣官舎其他各所修繕ニ要スル経費
 大藏本省廳舎大臣官舎及秘書官々舎ノ各所ニ修繕ヲ
 要スルモノアリ依テ之ニ要スル経費ヲ豫算セリ

款項全類		算出内譯	
營繕費	八、〇二八	目及區分	金額
修繕費	八、〇二八	各所修繕	八、〇二八
		一、庶三千四百未滿ノ小 修繕	八、〇二八
		頁數	備考
		單価	
		金額	
		備考	

各所修繕（大藏本省ノ分）内譯明細

種別	員數	單価	金額	備考
大藏本省 軒換取替其他	一、五〇間	一	二、九五〇 <small>円</small>	
軒換取替	一	一	一、五〇〇	
煖房用汽竈組替	三	二五〇	七五〇	
電話、電鈴、燈具、廢表、示器修繕	一	三五〇	三五〇	
屋根雨漏修繕	一	三五〇	三五〇	
大藏大臣官舎廊下壁塗替其他	二五〇坪	五	一、二五〇	
廊下壁塗替	二〇間	一五	三〇〇	
板塼修繕	二坪	三〇	六〇	
附屬家修繕	一	二五〇	二五〇	
下水修繕及破利泉	一	二五〇	二五〇	
平河町秘書官舎屋根葺替其他	一	九五〇	九五〇	

款項	金額	日及區	分	員數	單価	金額	備考
營繕費	一四五九三	貴族院及衆議院假廳舎補強修繕				一四五九三	
修繕費	一四五九三	貴族院及衆議院二階床補強修理				一四五九三	
		補強用諸木材				一八五四〇	
		諸欵物				九一六	
		天井法目用ボルト補強材				四〇〇	
		塗屋修理				六四〇	

一、貴族院及衆議院假廳舎補強修理ニ要スル經費
 貴衆兩院假廳舎ハ急速施行ヲ要シタル關係上其ノ後
 木材ノ乾燥収縮等ノ為ニ階梁ニ弛ミテ生シ危險ナル
 ニ付此ノ儘ニ差シ措キ難キヲ以テ至急補強修理ヲ要
 ス依テ之カ所要經費ヲ豫算セリ

種別	頁數	單価	金額	備考
屋根葺替	六〇	一三〇	七八〇	
ペンキ塗替	八八	二〇	一七六〇	
永田所秘書官々舎屋根葺替其他	九〇	一三	一、六七〇	
屋根葺替	九〇	一三	一、一七〇	
板塼修繕	二五	一五	三七五	
ペンキ塗替	六六	二〇	一、三二〇	
計			八、〇二八	

款項	金額	目及區分	算数	單価	金額	備考
營繕費	四六七三一	貴族院及衆議院廳舎	一		四六七三一	
修繕費	四六七三一	貴族院廳舎 衆議院廳舎 本議院廳舎敷物敷替其他 本議院廳舎敷物敷替其他 本議院官舎敷物敷替其他 本議院官舎敷物敷替其他 本議院官舎敷物敷替其他	一 一 一 一 一 一 一		四六七三一 一八四二〇〇 一九一九〇〇 六二〇〇〇 五五九四〇〇 八九九〇〇〇 四九五〇〇	

一 貴族院及衆議院廳舎其他修繕ニ要スル經費
 貴衆兩院廳舎及官舎ノ各所ニ修繕又ハ模様替ヲ要ス
 ルモノアリテ建物使用上又ハ維持保存上差措キ難キ
 ヲ以テ此等ニ要スル經費ヲ豫算セリ

款項	金額	目及區分	算数	單価	金額	備考
		本議院官舎敷物敷替其他	一		一六〇〇〇	
		本議院官舎敷物敷替其他	一		七五〇〇	
		本議院官舎敷物敷替其他	一		六八七六	
		本議院官舎敷物敷替其他	一		三〇〇〇	
		本議院官舎敷物敷替其他	一		二〇〇〇	
		本議院官舎敷物敷替其他	一		六五七	
		本議院官舎敷物敷替其他	一		四〇〇	

貴族院及衆議院廳舎其他修繕内譯明細

種別	頁數	單価	金額	備考
貴族院廳舎ペンキ	一〇〇〇〇	二〇〇	二〇〇〇〇	
衆議院廳舎ペンキ	一〇〇〇〇	五〇〇	五〇〇〇〇	
全 座敷其他修繕	一〇	一三〇	一三〇〇	
全 便殿内段通敷替	二五	一三〇	三三〇〇	
全 秘書官室絨氈敷替	一四	三〇	四三〇	
總理大臣室其他定掛取替	四二	四三	一八二七	
議場椅子卓子架替	五〇	一七	八五〇	
警官詰所模様替修繕	一	一	一六〇	
貴族院議長官舎敷物敷替其他	八一	一	七六六	
廣間其他敷物敷替(絨氈)	五		〇	

款項	金額	算出内詳	
修繕費	八、七二一	員數	九六九
營繕費	八、七二一	單価	九〇〇
		金額	八、七二一
		款	八、七二一
		備考	

一、會計検査院假廳舎敷物敷替ニ要スル経費

會計検査院假廳舎ハ其建築ニ際シ工事ノ竣成ヲ取急
ノノ必要上事務室ノ内九六九坪ハ「リノリエーム」ノ代
用品トシテ「ラバ」ト「ト」ヲ使用セリ然ルニ耐久力意外
ニ薄弱ニシテ使用開始後屢補修ヲ加ヘ来リタル状態
ナルヲ以テ既ニ補修ヲ加フルノ餘地ナク至急其ノ全
部ニ亘リ敷替ノ要至レルニ依リ之カ所要経費ヲ豫算
セリ

修繕費	七六、〇〇〇	目及區	換波杭開新港岸壁修繕	頁數	單価	七六、〇〇〇	備考
營繕費	七六、〇〇〇	及區	換波杭開新港岸壁修繕	單価	七六、〇〇〇	七六、〇〇〇	備考
款項	金額	集出	内	詳			

一、横濱杭開岸壁補修ニ要スル経費
 横濱杭開新港第八號岸壁先端部ニ於ケル防舷材ト其
 ノ直下ニ在ル壁面コンクリートカ略令一垂線上ニ在
 ル為船舶ノ繫離ニ支障ヲ来シ現ニ昭和四年四月英國
 汽船タルシビヤス號カ令所ニ於テ船体ヲ擦過シ損傷
 シ生シタル事件モアルヲ以テ速ニ之ヲ補修スルノ必
 要アルト又第二、第六號岸壁及第三、第五、第七、第八號岸
 壁ハ何レモ壁面所々ニ段縁突出シ馬ル為船舶繫離ニ
 支障アルヲ以テ之等ハ急速補修ノ必要アリ依テ之々
 所要経費ヲ豫算セリ

款項	金額	算出	内	詳	備考	
修繕費	五、一七五	日及區分	負数	單価	金額	
修繕費	五、一七五	証館内修繕			五、一七五	
		地盤	一、三〇〇	五	六、五〇〇	
		石敷	一、〇〇〇	三	七、五〇〇	
		コンクリート	九八	一五	九、四八〇	
		兼舎側石据直シ	一八	五	九、六三〇	
					二七、〇〇〇	

一 函館税関構内地盤修繕ニ要スル経費
 函館税関構内地盤ハ既往年度ニ於テ其ノ一部ノ改修
 ヲナシタルモ舊態依然タル箇所多ク降雨ノ際又ハ融
 雪ノ季ニ於テ泥濘甚シク貨物ノ取扱及搬出入ニ著シ
 ク不便ヲ感スルヲ以テ之カ補修ニ要スル経費ヲ算
 セリ

英ハ納岸防舷材補修 修其他	防舷材補修	防舷材新設	雑工事及雜費	基二、三、五、六、七及入納岸空 補修	鉄筋コンクリート柱取付	雑工事及雜費
一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
五、〇〇〇	五、〇〇〇	三、三三三	七、六三三	六、六三三	六、二二六	三、八四三

營業費		款項	金額	算出	内	詳	備考
修繕費		金額					
門司税関管内分	大坂税関管内分	神戸税関管内分	横濱税関管内分	税関上屋其他修繕	負数	金額	
—	—	八	五	一五		一七五、二二五	
						四〇、〇四〇	
						一八、二〇五	
						三、四八〇	
						三、五〇〇	
						一七五、二二五	

一、税関上屋其他修繕 = 要スル経費
 各税関 = 於ケル營造物及設備ノ内 = ハ損壞ノ度甚シ
 シ事務執行上支障甚カラサルノミナラズ維持保存上
 = 於テモ忽諸 = 附シ難キモノアル = 依リ之カ所要経
 費ヲ豫算セリ

長瀬檢査所	本	横濱	税関	區	明	頁数	單位	金額	備考
防波堤内液凍					洋橋修繕	一組		6,000.00	
					木造洋橋			2,000.00	
					鉄造洋橋	二	2,000.00	4,000.00	
					新港上座外廻りペンキ塗替			1,700.00	
					第九号上座			2,600.00	鉄造大棟建
					第十号上座			2,200.00	令 五棟建
					第十一号上座			2,200.00	令 五棟建
					西波止場大橋橋脚部ペンキ塗替			2,400.00	
					新築五十噸履氣起重機			3,000.00	
					防波堤			5,500.00	

税関上座其他修繕内譯明細

神戸税関
本
関

新築度皮房船材修繕
新築倉庫建第十四番鉄
造上屋座標其他後補
新築倉庫建第十六番
上座間内床及間仕切壁其他
修繕
新築措内道路修繕
花崗石道路修繕
碎石敷道路修繕
地盤沈下部分修繕
谷突渠電気起重機修繕
新築電話線路修繕
其二改止場輸出上座座標
其他修繕

一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式
二五〇〇	一七六〇	二五〇〇	一七六〇	二五〇〇	一七六〇	二五〇〇	一七六〇	二五〇〇	一七六〇	二五〇〇	一七六〇	二五〇〇	一七六〇
五	八	五	八	五	八	五	八	五	八	五	八	五	八
七、〇三五	八、六二五	七、〇三五	八、六二五	七、〇三五	八、六二五	七、〇三五	八、六二五	七、〇三五	八、六二五	七、〇三五	八、六二五	七、〇三五	八、六二五

甲 修船材 十二ヶ所
乙 〃 六、三八四尺

大阪税関
本
関

計

赤崎検査所駄毛消毒装置
修繕
新築町分室前鉄筋コンクリ
ト柱橋修繕
繫留鎖鎖取替
繫留鎖其他

一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式
三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇
三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇
三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇	三、四八〇

全計長 九〇尺

一 繫船浮標修繕 = 要スル經費
 横濱、神戸、長崎、門司ノ各税関 = 於ケル繫船浮標中緊
 急差シ措キ難キモノニ對シ修繕ヲ要スルヲ以テ之カ
 所要經費ヲ豫算セリ

款項	金額	算出内詳			
營繕費	六四八九 ^〇 四	目及區分	頁數	單位	金額
修繕費	六四八九 ^〇	繫船浮標修繕	一	四	六四八九 ^〇
		横濱税関本関所	一		二五、〇〇〇 ^〇
		神戶税関本関所	一		九、三五〇 ^〇
		長崎税関本関所	一		二、七四〇 ^〇
		門司税関本関所	一		六、八〇〇 ^〇
		繫船浮標	一		八〇〇 ^〇
		第六號浮標	一		三、二〇〇 ^〇
		第七號浮標	一		八〇〇 ^〇
		備考			

七箇分
 内 六箇ハ 三、二〇〇^〇四
 一箇ハ 七、〇〇〇^〇日
 主鎖及船鎖、ジャッル
 スイッチ等取替
 仕直修整

款項		金額		算出内詳	
營繕費		三九、五二七 ^四		船	
修繕費		三二九、五二七		船	
目及區分	員數	單価	金額	備考	
船	六九		三九、五二七 ^四		
横須賀管内分	三四		七八、一〇〇 ^〇		
神戸管内分	三一		七、四八〇 ^〇		
大坂管内分	七		三、六三三 ^〇		
長崎管内分	一		七、〇〇〇 ^〇		
門司管内分	六		三、二二〇 ^〇		

一、船舶修繕ニ要スル修費
 各税関備付船舶中特別検査及定期検査ノ時期ニ當ル
 ニノアルト損壞ノ為至急修繕ヲ要スルモノアルトニ
 ヲリ此等ノ所要修費ヲ豫算セリ

第一號海標

二、八、〇〇〇^〇

海標ニヤツクル
 取替

汽船修繕	種別	明細	頁数	金額	備考
海海富筑	汽船修繕	海海富筑	一	六、〇〇〇	六年五月 船体部特別検査
海海富筑	汽船修繕	海海富筑	一	一、〇〇〇	六年五月 船体部及機関部定期検査
海海富筑	汽船修繕	海海富筑	一	一、〇〇〇	六年五月 船体部及機関部定期検査
海海富筑	汽船修繕	海海富筑	一	一、〇〇〇	六年五月 船体部及機関部定期検査
海海富筑	汽船修繕	海海富筑	一	一、〇〇〇	六年五月 船体部及機関部定期検査
海海富筑	汽船修繕	海海富筑	一	一、〇〇〇	六年五月 船体部及機関部定期検査
海海富筑	汽船修繕	海海富筑	一	一、〇〇〇	六年五月 船体部及機関部定期検査

船舶修繕内詳明細

神
戶
税
関

瓦斯
其他
發生
船

船 運 土 後 瓦 は は 万 加 永 も	運 搬 運 運 斯 は は 万 加 永 も	土 運 運 運 斯 は は 万 加 永 も	後 運 運 運 斯 は は 万 加 永 も	瓦 斯 發 生 船 は は 万 加 永 も	は は 万 加 永 も	は は 万 加 永 も	万 代 茂 代 も	加 茂 代 も	永 代 も	も
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
七 二 入 〇 〇	一 五 〇 〇	一 六 〇 〇	三 五 〇 〇	三 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇	六 〇 〇 〇	八 〇 〇 〇	八 〇 〇 〇	七 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇
六 年 六 月 令 上	六 年 七 月 令 上	六 年 七 月 令 上	六 年 七 月 令 上	六 年 七 月 令 上	六 年 七 月 令 上	六 年 七 月 令 上	六 年 四 月 令 上	六 年 五 月 令 上	六 年 七 月 令 上	六 年 六 月 令 上

發
動
機
船
修
繕

う ふ き 集 き ま あ あ も 大 金	ふ き 集 き ま あ あ も 大 金	き 集 き ま あ あ も 大 金	集 き ま あ あ も 大 金	き ま あ あ も 大 金	ま あ あ も 大 金	あ あ も 大 金	あ も 大 金	も 大 金	大 金	金
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇
六 年 五 月 令 上	六 年 七 月 令 上	六 年 六 月 令 上	六 年 六 月 令 上	六 年 六 月 令 上	六 年 六 月 令 上	七 年 二 月 令 上	六 年 五 月 令 上	六 年 四 月 令 上	六 年 八 月 令 上	六 年 五 月 令 上

小蒸汽船			大改杭開		瓦斯發生船		日本型小艇			發動機船
み	と	つ			茶	茶	か	き	あ	
そ	ら	る			一	一	も	り	や	
ぎ					ふ	ふ	し	し	め	
丸	丸	丸			ぢ	ぢ	ま	ま	め	
一	一	一			一	一	一	一	一	一
					四					
					二、四、五					
二、三、四	八、四二	三、五、五入	一八、六、七	三二、六、七	九、九	一、六	一、三	一、九	一、六入	五、七、六
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

汽船修造											
干	満	櫻	藤	港	た	お	某	某	某	菊	梅
珠	珠			榮	ち	が	五	二	一		
丸	丸	丸	丸	丸	は	た	海	海	海	丸	丸
					ふ	ま	関	関	関		
					丸	丸	丸	丸	丸		
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
九、八、六	一、八	二、四、五	四、二	三、五	二、二	三、四	二、四	六、二	二、二	八、二	八、〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

計				
	茶	茶	茶	茶
	一	二	一	一
	片	片	片	片
	一	一	一	一
	二九、五一七	四、〇〇〇	四、〇〇〇	七、〇〇〇

發動振船	瓦斯發生船	長崎航關	小蒸汽船	門司航關					
高津丸	瓦斯發生船	さつや丸	其二豐丸	神の島丸	小蒸汽船修繕	安達丸	さふね丸	めかり丸	瓦斯發生船修繕
一	一	一	一	一	三	一	一	一	二
八、〇〇〇	四、九五〇	五、〇〇〇	三、〇〇〇	七、〇〇〇	一五、八〇〇	五、四〇〇	四、七〇〇	五、七〇〇	一、五〇〇
				特別検査		特別検査	上	上	上

營繕費		款項	全額	算	内	詳	備考
修繕費		全額					
門司税関管内分	大阪税関管内分	神戸税関管内分	横濱税関管内分	右所修繕	日及區分	員数	金額
二	五	二	一	一〇處			一六、二九六
							二、四〇二
							五、五〇〇
							五、五〇〇
							三、三三八

一、右所修繕ニ要スル經費
 税関所屬ノ營造物又ハ設備ニシテ損壞箇所ヲ生シタ
 ル為事務執行上又ハ維持保存上速ニ修繕ノ必要アル
 モノノ内一歳三千四百未滿ノ小修繕ヲ要スルモノニ對
 シ之カ所要經費ヲ豫集セリ

右所修繕内譯明細

巨	分	明	細	負	平	金	額	備	考
横濱	本 開	新	港々内橋梁ペンキ塗替	四〇〇	二七〇	二、四〇三	〇〇		
		新	港橋	四〇〇	二七〇	二、四〇三	〇〇		
		萬	國橋	四〇〇	二七〇	二、四〇三	〇〇		
神戶	本 開	浮	棧橋修繕	一〇〇	六四〇	七〇〇	〇〇		
		第	二浮棧橋修繕	一〇〇	六四〇	七〇〇	〇〇		
		第	五〃	一〇〇	六四〇	七〇〇	〇〇		
		第	六〃	一〇〇	六四〇	七〇〇	〇〇		
		第	九〃	一〇〇	六四〇	七〇〇	〇〇		
港務	修繕	修	港務評康舎電気設備	一〇〇	二、九八〇	〇〇	〇〇		

計	門司税関	家吉検疫所 廳舎修繕	ペンキ塗替	間仕切取替	壁塗替	福浦家高検疫所 加口高舎 構内井戸修繕 本間旅具検査場 鉄筋コン クリート柱補修繕
		二五坪	二坪	六坪	一坪	
		二	八	三		
		五〇〇	一六五	一八〇	三三三	九八八
		八四五				二三五
						一六二九六
						是水浸入防止工事 禁留箱取替 其他

大坂税関	櫻島生米所	武豊税関文署	名古屋税関 支署 敦賀税関 支署	廳舎其他修繕	廳舎及附属家ペンキ 塗替	廳舎壁塗替	右所小破修繕	廳舎其他ペンキ塗替	附屬家 廳舎	内 部 壁	外 部 壁	検 査 台
				四五坪	六〇坪	四〇坪	二八〇坪	二一〇坪	二〇坪	七〇坪	五〇坪	一〇坪
				一	二	二	三	二	一	一	一	一
				五〇〇	一〇〇〇	八〇〇	一四〇〇	四二〇	一三三六	一〇五〇	二五〇	三六〇
				五〇五五	一四一四	四二〇	八四〇	一五四	九二〇	一〇〇〇	一二〇〇	五〇〇

修繕費	管繕費	款項	金額	算出内譯		備考
四五五〇	四五五〇			員數	金額	
四五五〇	四五五〇			單價	金額	
四五五〇	四五五〇				金額	
四五五〇	四五五〇				金額	
四五五〇	四五五〇				金額	
四五五〇	四五五〇				金額	
四五五〇	四五五〇				金額	
四五五〇	四五五〇				金額	
四五五〇	四五五〇				金額	

一四日市稅務署廳舍其他修繕ニ要スル經費
 名古屋稅務監督局管内四日市稅務署廳舍ハ白蟻ノ被
 害甚クシキニ依リ至急修繕並豫防方法ヲ講スルノ必
 要アリ依テ其ノ所要經費ヲ豫算セリ。

修繕費	四二九二八	各所修繕	四四	四二九二八	備考
營繕費	四二九二八	東京稅務監督局 管内分	六	六四九〇	
		大阪稅務監督局 管内分	七	一一九〇七	
		札幌稅務監督局 管内分	五	六〇〇二	
		仙台稅務監督局 管内分	六	五三一九	
		名古屋稅務監督局 管内分	八	四四六五	

一、稅務監督局及稅務署ノ各所修繕ニ要スル經費
 各稅務監督局及稅務署ノ營造物中経年ノ久シキ為損
 傷ノ箇所ヲ生シ執務上又ハ維持保存上ハ勿論衛生上
 特ニ急施ヲ要スルモノニシテ三午四未滿ノ小修繕ヲ
 要スルモノニ對シ之カ所要經費ヲ豫算セリ

箇所	摘要	負収	單価	金額	備考
東京稅務監督局 管内分 回谷稅務署	廢合外部ペンキ塗替 全内計及天井ペンキ塗替 全内計壁修理 倉庫根瓦葺替	九六 一八〇 一三〇 九五	二 二 一 五	一九二〇 三六〇〇 一五六〇 四七五〇	
茨橋稅務署	廢合内計側壁天井 共カセイン塗替 倉階上階下内計ペンキ塗替	三七八 一五〇 三五〇	一 二 二	三七八〇 三〇〇〇 八七五〇	
千葉稅務署	倉 上二入葺替	三五〇	二	一、八七六〇	

各所修繕（及稅務監督局管内分）内譯明細

廣島稅務監督局 管内分 熱本稅務監督局 管内分	四 八	三、〇九一 五、六五四
----------------------------------	--------	----------------

東 政 務 署

大政務監督局
管内分
大政務監督局
及北政務署

令公衆通シテ修理	廉舎去閑	事務室ノシム敷替	會議室	廉舎階段	便所	廉舎木部及壁ペンキ塗替	廉舎内部壁及天井カセシ塗替	廉舎廊下敷物敷替	廉舎受付窓改造及公衆通風除ノ取設
五五	五五	四二五	一八〇	一六	二	七七二	五七〇	一四〇	一
入	四〇	九	九	三〇	二	二	一	九	九
四四	二二〇	三八四	一六二	九一	六〇	一、九〇七	一、五〇四	一、二六〇	二、四四三
〇〇	〇〇	七五	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

幸橋政務署
水道橋政務署
宇都宮政務署

幸橋政務署

廉舎受付換、掃替	事務室ノシム敷替	令座帳修繕其他一式	令外部ペンキ塗替	廉舎リノシム敷替	木柵取替	令内部ペンキ塗	令天井側壁修理	廉舎屋根瓦葺替	令外部ペンキ塗上
一一五	六三五	一五〇〇	一五〇〇	二八〇	四九	一三〇	三三五	七八	一五〇
四八	九	二	九	八	一	二	二	六	二
五四	一、五〇一	四二	三〇〇	二五二	五九四	四三一	三七八	二六〇	三〇〇
〇〇	七五	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

洲本稅務署

嶺山稅務署
西稅務署

會議室仕切折疊戸 修繕 一六 〇〇	廳舎ニ階左室障ベンキ 修繕 二 〇〇	倉庫台帳棚其他 修繕 一 〇〇	廳舎内部ペンキ塗替 一 〇〇	廳舎内部壁及天井 カセイン塗替 四八 〇〇	廳舎内部漆喰修繕 一五 〇〇	天井漆喰修繕 一五 〇〇	廳舎梁付棚改造及公 家福鳳除戸取致 一 〇〇	廳舎外部ペンキ塗替 二 〇〇	座振其他修繕 一 〇〇
一六	二	一	二	一	四	五	二	二	一
三三六	四〇	一三六	一九〇七	二四〇	六〇	七五	六五	二二	一八〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

個所

摘要

負數

單位

金額

備考

上京稅務署
下京稅務署

事務室棟光窓取致 及入口扉改造 二 〇〇	廳舎屋根瓦葺替及裏 板土葺替一切取替 九三 〇〇	廳舎内部壁漆喰塗替 六〇 〇〇	廳舎各室 四五 〇〇	廳舎内部ペンキ塗替 一四 〇〇	廳舎本間屋根兩端 修繕 二四 〇〇	倉庫外部壁修繕及 圍板索 一 〇〇	廳舎内部漆喰修繕 七〇 〇〇	天井漆喰修繕 五五 〇〇	事務室側窓取致 一 〇〇
二	一	四	五	二	一	一	四	五	一
二〇〇	九三〇	二四〇	二二五	二四八	一八六	五〇	七〇五	二七五	一五〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

河内稅務署	宗谷稅務署		上川稅務署	
廢合上下定修繕其他	廢合ペンキ塗替	廢合壁修繕	廢合壁修繕其他	廢合壁修繕其他
正門及木柵ペンキ塗替	廢合ペンキ塗替	廢合壁修繕	廢合壁修繕其他	廢合壁修繕其他
廢合上下定修繕其他	廢合ペンキ塗替	廢合壁修繕	廢合壁修繕其他	廢合壁修繕其他
一六〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
一六〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
七九六	四八〇	七〇〇	三〇〇	一〇〇〇
三三〇	四七〇	七〇〇	三〇〇	一〇〇〇
三三〇	四七〇	七〇〇	三〇〇	一〇〇〇

19

小樽稅務署	函館稅務署		札幌稅務監督局管内各	
廢合上下定修繕其他	廢合壁修繕其他	廢合壁修繕其他	廢合壁修繕其他	廢合壁修繕其他
廢合上下定修繕其他	廢合壁修繕其他	廢合壁修繕其他	廢合壁修繕其他	廢合壁修繕其他
廢合上下定修繕其他	廢合壁修繕其他	廢合壁修繕其他	廢合壁修繕其他	廢合壁修繕其他
一五七〇	一〇三〇	五二〇	六〇〇	一〇〇〇
一五七〇	一〇三〇	五二〇	六〇〇	一〇〇〇
一五七〇	一〇三〇	五二〇	六〇〇	一〇〇〇

松山 稅務署	廣島 稅務監督局 管内分	上野 稅務署	藥令窓切開	五 ^坪	五〇〇〇	二五〇〇		
			竹柵換棟替	二四 ^坪	一八〇〇	四四一〇		
			小俵室窓換棟替	一 ^坪	九〇〇	九〇〇		
			木柵防齧劑塗	四一 ^坪	一〇〇〇	四一〇〇		
米子 稅務署	廣島 稅務監督局 管内分	上野 稅務署	藥令地下室床面防 水工事	六一 ^坪	二〇〇〇	一二二〇		
			藥令外部ペンキ塗替	一五〇	二〇〇	三〇〇〇		
			合階上内部屋塗替	一四〇	二〇〇	三三二〇		
			藥令外部掃目板ペン キ塗替	四八 ^坪	二〇〇	九六〇〇		
松山 稅務署	廣島 稅務監督局 管内分	上野 稅務署	藥令外部壁塗替	七八	三〇〇	二三四〇		
			藥令外部壁塗替	四八	二〇〇	九六〇〇		
			藥令外部壁塗替	一四〇	二〇〇	三三二〇		
			藥令外部壁塗替	一五〇	二〇〇	三〇〇〇		

十日所 稅務署	豐橋 稅務署	十日所 稅務署	生垣修理	二四 ^坪	一八〇〇	二五二〇		
			藥令階下天井張	三人 ^坪	一一〇〇	一、二七四		
			令間仕切取設	九 ^坪	四〇〇〇	四一八〇		
			令外部ペンキ塗上	一一四 ^坪	二〇〇〇	二、二八〇		
豐橋 稅務署	豐橋 稅務署	十日所 稅務署	令屋根ペンキ塗上	六〇	二〇〇〇	一、二〇〇		
			小俵詰所屋根ペン キ塗上	五人	二〇〇〇	一、一六〇		
			小俵室廊下天井張	入	四〇〇〇	三、二〇〇		
			屋根瓦葺替	一〇〇 ^坪	四〇〇〇	四、一〇〇		
豐橋 稅務署	豐橋 稅務署	十日所 稅務署	藥令天井ペンキ塗替	六〇	二〇〇〇	一、二〇〇		
			藥令内部屋ペンキ 塗替	六〇	二〇〇〇	一、二〇〇		
			藥令外部壁塗替	六〇	二〇〇〇	一、二〇〇		
			藥令外部壁塗替	六〇	二〇〇〇	一、二〇〇		

入代稅務署		直方稅務署	
門扉及鉄柵各上	五	廳舎事務室天井シ ト塗替	九
廳舎屋根葺替	三二	事務室會議室厨林 先定切替	四
各屋修繕	五八	各壁化粧塗替	四
各蛇腹樋修繕其他	一	各屋根修繕	五
	一〇	掲示場修繕	一
	三二	板塀シ	八
	五八	廳舎修繕	七
	一七三		二
	八七		三
	三二五		四
	五八五		五
	一〇〇		六
			七
			八
			九
			一〇
			一一
			一二
			一三
			一四
			一五
			一六
			一七
			一八
			一九
			二〇
			二一
			二二
			二三
			二四
			二五
			二六
			二七
			二八
			二九
			三〇
			三一
			三二
			三三
			三四
			三五
			三六
			三七
			三八
			三九
			四〇
			四一
			四二
			四三
			四四
			四五
			四六
			四七
			四八
			四九
			五〇
			五一
			五二
			五三
			五四
			五五
			五六
			五七
			五八
			五九
			六〇
			六一
			六二
			六三
			六四
			六五
			六六
			六七
			六八
			六九
			七〇
			七一
			七二
			七三
			七四
			七五
			七六
			七七
			七八
			七九
			八〇
			八一
			八二
			八三
			八四
			八五
			八六
			八七
			八八
			八九
			九〇
			九一
			九二
			九三
			九四
			九五
			九六
			九七
			九八
			九九
			一〇〇

入幡改稅務署		本局	
廳舎及附屬各内 部ペンキ塗替	一〇三	廳舎外部ペンキ塗 替	六〇
倉庫土間其他修繕	一	門衛所外部ペンキ 塗替	四〇
	一	廊下ペンキ塗替	七〇
	一		一
	一		二
	一		三
	一		四
	一		五
	一		六
	一		七
	一		八
	一		九
	一		一〇
	一		一一
	一		一二
	一		一三
	一		一四
	一		一五
	一		一六
	一		一七
	一		一八
	一		一九
	一		二〇
	一		二一
	一		二二
	一		二三
	一		二四
	一		二五
	一		二六
	一		二七
	一		二八
	一		二九
	一		三〇
	一		三一
	一		三二
	一		三三
	一		三四
	一		三五
	一		三六
	一		三七
	一		三八
	一		三九
	一		四〇
	一		四一
	一		四二
	一		四三
	一		四四
	一		四五
	一		四六
	一		四七
	一		四八
	一		四九
	一		五〇
	一		五一
	一		五二
	一		五三
	一		五四
	一		五五
	一		五六
	一		五七
	一		五八
	一		五九
	一		六〇
	一		六一
	一		六二
	一		六三
	一		六四
	一		六五
	一		六六
	一		六七
	一		六八
	一		六九
	一		七〇
	一		七一
	一		七二
	一		七三
	一		七四
	一		七五
	一		七六
	一		七七
	一		七八
	一		七九
	一		八〇
	一		八一
	一		八二
	一		八三
	一		八四
	一		八五
	一		八六
	一		八七
	一		八八
	一		八九
	一		九〇
	一		九一
	一		九二
	一		九三
	一		九四
	一		九五
	一		九六
	一		九七
	一		九八
	一		九九
	一		一〇〇

個所	川内町稅務署		小倉稅務署		備考
	棟舎修繕	倉庫修繕	附屬家修繕	倉庫修繕	
棟舎修繕	七一坪	二四坪	一〇坪	二四坪	五八〇
倉庫修繕	〇	九	八	二二〇	一七五
附屬家修繕	〇	〇	一七	一〇二	一七五
棟舎修繕	九五	二	二	一九〇	二七四
倉庫修繕	一五	〇	〇	〇	二
附屬家修繕	四二	〇	〇	〇	六一五
合計	二〇二	〇	〇	二〇二	四二九三

個所	久留米稅務署		大分稅務署		平戸稅務署		備考
	棟舎修繕	倉庫修繕	附屬家修繕	棟舎修繕	倉庫修繕	附屬家修繕	
棟舎修繕	八五坪	二二坪	〇	二五坪	〇	〇	四四〇
倉庫修繕	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
附屬家修繕	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
棟舎修繕	三	〇	〇	二	〇	〇	一七〇
倉庫修繕	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
附屬家修繕	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
棟舎修繕	二	〇	〇	三	〇	〇	二二四
倉庫修繕	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
附屬家修繕	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
合計	八五	二二	〇	二五	〇	〇	四四〇

款項	金額	算出内訳		備考
管繕費	七、八、四 ^m	目及區分	頁數	<p>管内餘計セザレキニ依ル 蒸汽管ニ。米水管ニ。米 指水管一。米指味管ニ。 米。空氣管七。米</p> <p>創立当初蒸米用トシテ設 備セタルモノヲ改修シテ蒸 用ニ充テタルモノナリガ管体 ヲ生シ破裂ノ虞アリ</p>
修繕費	七、八、四	右所修繕	四〇	
		各所配管補修	二、九六〇	
		配管補修	二、五六〇	
		保潔材「ハケー」 トランジ其他 豆蒸釜補修	一、六〇〇	
			一、六〇〇	
			七、八、四 ^m	

一、醸造試験所右所修繕ニ要スル経費
醸造試験所廳舎其他諸設備中経年ノ久シキ為破損シ
維持保存上ハ勿論試験研究上支障ヲ来シ差措キ難キ
モノニ付豫算セリ

陸軍省

ペンキ塗替	修繕音替及雨樋
六二二	七〇〇
二	四
一、二四四	二、〇〇〇
〇〇	〇〇
全替	物置其他トレン音替
事務室、研究室、酒精醸造場及附属建物、月夜、ニキ	

一、憲兵司令部其他新營ニ要スル經費

現憲兵司令部其他ノ廢舎ハ大正十二年ノ震災ニ因
 リ大破セルヲ以テ當時其ノ復舊ヲ計畫シ昭和七、八兩
 年度豫定工事トシテ豫算成立セリ然ルニ該建物ハ總
 テ經年ノ為損壞甚シク加フルニ近時事務ノ劇増ニ伴
 ヒ人員増加ノ結果甚シク狹隘ヲ告グルニ至レルト、此
 等建造物及附属官舎ハ帝都樞要ノ地ニ於テ分散セル
 トヲ以テ此等ノ一地域ニ集約スルヲ得策ト認メ昭和
 四年度ニ於テ震災復舊計畫ヲ見合スト共ニ更ニ新營
 ノ計畫ヲ樹テ之ヲ豫算ノ成立ヲ見タリ然ルニ財政上
 ノ都合ニ依リ今年度ニ於ケル實行豫算編成上此等ノ
 新營計畫ハ打切りノ止ハナキニ至レルモ現建物ノ内
 憲兵司令部廢舎、東京憲兵隊廢舎ノ如キ主要建物ハ

目及種別	員数	單位	金額	年度			備考
				昭和六年度	昭和七年度	昭和八年度	
奉仕俸給	三人	三、二〇〇	三、一〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇		
技師	六	一、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇		
局	一五	一、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇		
技手			五、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇		
事務費			七、二七三	七、二七三	七、二七三		
藥費			一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇		
雑給及雜費			六、二七三	六、二七三	六、二七三		
計			一七、四七三	一七、四七三	一七、四七三		

憲兵司令部其他新憲費(項)事務費内詳明細

款	項	目	總費額	年度		
				昭和六年度	昭和七年度	昭和八年度
營繕費	憲兵司令部其他新憲費	奉仕俸給	一、二〇〇、八〇九	一〇六、八二八	三二一、四三三	六九二、五五八
		判任俸給	九、六〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇
		事務費	二、一〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇
		工事費	二、一八九	七、二七三	七、二七三	七、二七三
			一、〇六八、三九〇	八九、三四五	三〇三、九六〇	六七五、八五五

特ニ破壊ノ度若シク倒壊ノ虞ナシトセサル状態ニシ
 ラ此ノ儘推移ノ許ササルモノト認メラルルヲ以テ此
 際更メラ前年ノ計畫ニ基テ之カ新營ニ要スル經費ヲ
 昭和六年度以降三箇年度ニ亘ル繼續費トシテ豫算セ
 リ 昭和四年年度ニ於テ震災復興計畫見合セノ結果吉武費目ニ於テ
 二九二、四八三圓ヲ減サセリ
 本費ハ固有財産整理資金ヲ繰入レ其ノ財産ニ充當ス
 ルモノトス

憲兵司令部其他新營費(項)工事費(目)内譯明細

種別	工	事	費	年度			備考		
				昭和六年度	昭和七年度	全入年度			
建 物	工	事	費	延				鉄筋コンクリート造 二階建	
				一					
				一					
				五					
				坪					
				三〇〇					
				三、五〇〇					
				四三、七〇〇					
				二三一、六九九					
				一〇、〇〇〇					
七、〇〇〇									
一八六、九九〇									
九、〇〇〇									
八八、〇〇〇									
二六〇									
二二〇									
八八、〇〇〇									
四六二、八〇〇									
八三六、七〇〇									
八九、三四五									
〇									
〇									
三〇三、九六〇									
二二、四〇〇									
三三、二〇〇									
五二、六〇〇									
九、〇〇〇									
四三三、三九五									
九、三四五									
三七、三六〇									
一四〇、一九五									
〇									
一〇、〇〇〇									
二三一、六九九									
一〇、〇〇〇									
四三、七〇〇									
三、五〇〇									
延									
一									
一									
五									
坪									
三〇〇									
三、五〇〇									
四三、七〇〇									
二三一、六九九									
一〇、〇〇〇									
七、〇〇〇									
一八六、九九〇									
九、〇〇〇									
八八、〇〇〇									
二六〇									
二二〇									
八八、〇〇〇									
四六二、八〇〇									
八三六、七〇〇									
八九、三四五									
〇									
〇									
三〇三、九六〇									
二二、四〇〇									
三三、二〇〇									
五二、六〇〇									
九、〇〇〇									
四三三、三九五									
九、三四五									
三七、三六〇									
一四〇、一九五									
〇									
一〇、〇〇〇									
二三一、六九九									
一〇、〇〇〇									
四三、七〇〇									
三、五〇〇									

憲兵司令部、東京憲兵隊本部及新設憲兵分隊、廢倉其他新營費

廢倉 其他
既 倉 其 他
露 天 馬 場
門、圍障、塹壕、通風其他
防敵偵察工事及雜費
假廢倉其他諸費

移 轉 諸 費
憲兵司令部其他附屬
官 舎

司 令 官 官 舎
建 物

海軍省

種別	負数	単価	金額	年度			備考
				昭和 大正	昭和 大正	昭和 大正	
附屬工物及諸設備 諸工事雜費 副官其他官舎	一六	(八〇)	九、二〇〇	〇	〇	〇	
建 附屬工物及諸設備 及雜工事雜費	三 四七坪	二五〇	八六、七五〇	〇	〇	〇	鉄筋コンクリート造 三階建
下士官舎		(七〇)	二四、二九〇	〇	〇	〇	
建 附屬工物及諸設備 及雜工事雜費	二 八五坪	二三〇	六五、五五〇	〇	〇	〇	鉄筋コンクリート造 二階建
計	一六	(一〇〇)	一、六八、三九〇	八九、三四五	三〇三、九六〇	六七五、八五〇	

款		項		目		總費費		支出年度割		備考	
營業費		海軍白金葬儀場移轉費		事務費		二二七、三六七		昭和六年度 一三三、五〇九		昭和七年度 一〇二、八五八	
		工事費		敷地買収費		七、〇一七		三、〇〇九		三、〇〇八	
		整地費		地買収費		一〇〇、三五〇		〇		一〇〇、三五〇	
						一一〇、〇〇〇		一一〇、〇〇〇		〇	

海軍白金葬儀場移轉費支出年度割表

一、海軍白金葬儀場移轉ニ要スル経費
 現海軍白金葬儀場ハ其ノ位置ノ關係上他ニ適當ナル
 代地ヲ得テ移轉ノ要アルヲ以テ之カ所要経費ヲ昭和
 六年度以降ニ箇年度ニ亘ル繼續費トシテ左ノ區分ニ
 依リ之カ支出ヲ要ス
 附記 本費ハ國有財産整理資金ヲ繰入レ其ノ財源
 = 充當スルモノトス

海軍白金築儀場移轉費(項)内譯明細

科目及種別	頁數	單位	金額	支出年度別		備考
				昭和六年度	昭和七年度	
事務費			七,〇一七	三,五〇九	三,五〇八	
庶務費			一,〇〇〇	五〇〇	五〇〇	
雜給及雜費			六,〇一七	三,〇〇九	三,〇〇八	
工費			一〇〇,三三五	〇	一〇〇,三三五	
廢場及所屬家		六〇坪	七,二〇〇	〇	七,二〇〇	未造
畜舎		二〇	一,八〇〇	〇	一,八〇〇	未造
燈塔,給水,排水,其他		一丈	一,二六〇	〇	一,三五〇	未造
推工事雜費				〇		
墓碑移轉費		六〇基	九,〇〇〇	〇	九,〇〇〇	
敷地買収並整地費			一三〇,〇〇〇	〇	〇	
敷地買収		四,〇〇坪	八,〇〇〇	〇	〇	
整地費		五	四〇,〇〇〇	四〇,〇〇〇	〇	

新營費		三、七五二	三、七五二						
計	事務費	九〇坪	二八〇〇	三、七五二	五、〇四〇	二五、二〇〇	三、二四〇	一、三二二	二〇〇〇
	廢棄費								
備考		海軍經理學校理化講堂新營費 = 要スル經費 海軍經理學校 = 於ケル生徒教育年限延長 = 伴ヒ開講 セラレツツアル物理、化學科 = 對シ講堂ノ新營ヲ要ス 依テ之カ所要經費ヲ豫算セリ							

科目及種別	負數	單位	金額	支出年度	全年度	備考
計			二、七、三、六、七	昭和六年度 一、三、五、〇、九	全七年度 一、〇、三、八、五、八	

司法省

一、東京地方裁判區裁判所廳舎其他新營費

東京地方裁判所區裁判所廳舎ニ於テハ訴訟事件激增ノ為關係者ノ出入夥シク且職員ノ數著シク増加シタルカ為現在廳舎ノ狹隘ヲ告ケ訴訟當事者ノ困惑茲執務上ノ不利不便甚シク種々ノ支障ヲ生シ、加フルニ高事請停法及陪審法（改正民事訴訟法）施行セラレ一層狹隘ヲ來セルヲ以テ昭和二年度ヨリ以降三箇年ニ亘ル繼續費トシテ總費額百四拾萬四千九百九拾六圓ヲ要求シ之ガ成立ヲ見タリ依ツテ既定豫算ニ基キ實施準備中ノ處昭和四年度實行豫算閣議決定ノ結果削減セラレタルモ一日モ差増ト難キヲ以テ急速ニ廳舎ヲ増築スルノ必要アリ依ツテ總費額百九拾四萬六千八百貳拾貳圓ヲ本年度以降三箇年度ニ亘ル繼續費トシ左ノ區分ニ依リ之

目 及 種 別	負 数	單 價	金 額	支 出 年 度			備 考
				昭 和 六 年 度	昭 和 七 年 度	昭 和 八 年 度	
養 任 俸 給	三人	三,二〇〇	九,六〇〇	三,二〇〇	三,二〇〇	三,二〇〇	
技 任 俸 給	九	一,〇〇〇	九,〇〇〇	三,〇〇〇	三,〇〇〇	三,〇〇〇	
事 務 費			四,五三四	一,五二八	一,五二八	一,五二八	
廢 棄 費			六,〇〇〇	二,〇〇〇	二,〇〇〇	二,〇〇〇	
推 給 及 雜 費			三九,五三四	一三,一七八	一三,一七八	一三,一七八	
工 事 費			一八,二六八	五,五〇〇	五,六〇〇	六,六七八	
廢 棄 費			一〇,三五四	五,〇〇〇	五,三〇〇	四,八五四	鉄筋コンクリート 造四階建
埃 房 設 備			七六,五三四		一五,〇〇〇	六一,五三四	
電 灯 電 話 賃 金			九,九四八		一〇,〇〇〇	五,九四八	

東京地方裁判所區裁判所廢合其他新營費内譯明細

ガ 簿 算 ヲ リ

款 項	目	總 費 額	支 出 年 度		
			昭 和 六 年 度	昭 和 七 年 度	昭 和 八 年 度
營 繕 費	東京地方裁判所區裁判所廢合其他新營費	一三六,八三四	七六,三七八	五八,三七八	六八,〇六六
	養任俸給	九,六〇〇	三,二〇〇	三,二〇〇	三,二〇〇
	技任俸給	九,〇〇〇	三,〇〇〇	三,〇〇〇	三,〇〇〇
	事務費	四,五三四	一,五二八	一,五二八	一,五二八
	工事費	一八,二六八	五,五〇〇	五,六〇〇	六,六七八

農林省

目 及 種 別	頁 数	單 価	全 額	支 出 年 度 別			備 考
				昭 和 六 年 度	六 七 年 度	全 年 度	
器 具 採 設 備 祭 物、志 掛、及 書 架 設 備 門、用 庫、給 水、排 水 具 他 雜 工 事 及 雜 費 計	一	(一〇)	三六、四四〇	〇	五、〇〇〇	三一、四四〇	
	一	(七)	二五、五〇八	五、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、五〇八	
			一、三四六、八三三	七六、三七八	五八、三三八	六八九、〇六六	

一、蠶業試験場蠶室其他新營ニ要スル経費（種育ノ優良品）
事業費ニ伴フ）
 本邦ノ蠶品種ハ蠶業試験場ニ於ケル試験研究ノ結果
 選出セル一代雜種ノ普及ニ依リ其面目ヲ一新スルニ
 至リタリト雖未タ以テ萬全ヲ期シ難ク蠶絲業現下ノ
 狀勢ハ蠶質、絲量、織度、解舒等ニ對シ一層ノ改良
 ヲ加ヘタル優良品種ノ育成普及ヲ急速ニ行ヒ繭質及
 絲質ヲ向上セシムルト共ニ繭及生糸ノ生産費ノ低減
 ヲ図ルコトヲ要ス依テ蠶業試験場ニ於ケル設備ヲ擴
 張シ優良品種ノ育成配付ヲ行ハムカ為右ニ要スル營
 繕費トシテ左記ノ経費ヲ豫算セリ

本邦ノ蠶品種ハ蠶業試験場ニ於ケル試験研究ノ結果
 選出セル一代雜種ノ普及ニ依リ其面目ヲ一新スルニ
 至リタリト雖未タ以テ萬全ヲ期シ難ク蠶絲業現下ノ
 狀勢ハ蠶質、絲量、織度、解舒等ニ對シ一層ノ改良
 ヲ加ヘタル優良品種ノ育成普及ヲ急速ニ行ヒ繭質及
 絲質ヲ向上セシムルト共ニ繭及生糸ノ生産費ノ低減
 ヲ図ルコトヲ要ス依テ蠶業試験場ニ於ケル設備ヲ擴
 張シ優良品種ノ育成配付ヲ行ハムカ為右ニ要スル營
 繕費トシテ左記ノ経費ヲ豫算セリ

商工省

款項	金額	目及通分	員数	單位	金額	備考
新営費	七二、七六五	事務費			三、四六五 ^四	
營繕費	七二、七六五 ^日	廢棄費			四七〇	
		雜給及雜費			二、九九五	
		營業試驗場費			六九、三〇〇	
		其他新営			三〇、〇〇〇	鉄筋 コンクリート造
		器具	一〇〇 ^斤	三、〇〇〇	三〇、〇〇〇	
		倉庫	一〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	木造
		寄附金	一〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	
		調査室	三〇	一、〇〇〇	三、〇〇〇	
		給水、排水、電灯、瓦 斯其他雑工事費	一五		六、三〇〇	
		計			七二、七六五	

一、中央諸官衙建築費ノ増加（特許向廳舎新營ニ要スル經費）

特許向ハ事務ノ性質上其ノ取扱文書等ハ貴重ナル権
利關係ヲ有スルモノ多ク且審査参考書類等ノ如キモ
再ヒ入手シ得ヘカラサルモノ多キカ故ニ之カ保管ハ
特別ノ注意ヲ要スルニ現假廳舎ハ防火上寒心ニ堪ヘ
ザルモノアリ依テ急速本建築ヲ為スノ要アルト既ニ
昭和二年度ニ於テ其ノ敷地ヲ買収シ之カ建築ノ準備
ヲ了セルトニ依リ昭和六年度以降三箇年度ニ亘ルニ
續工事トシテ建築ニ要スル經費百九拾九萬五千円ヲ
中央諸官衙建築費ニ追加豫算セリ

附記

本經費ハ昭和三年度豫算ニ其ノ計上ヲ見タハカ
偶々年度豫算不成立ノ結果其ノ成立ヲ見ルニ至

目次種別	員数	単價	金額	支出年度			備考
				昭和六年度	昭和七年度	昭和八年度	
奏任俸給	三人	三,三〇〇	九,六〇〇	三,三〇〇	三,三〇〇	三,三〇〇	
技師	三人	三,三〇〇	九,六〇〇	三,三〇〇	三,三〇〇	三,三〇〇	
判任俸給	六	一,〇〇〇	六,〇〇〇	二,〇〇〇	三,〇〇〇	一,〇〇〇	
属	二	一,〇〇〇	二,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	
技手	二四	一,〇〇〇	二四,〇〇〇	八,〇〇〇	八,〇〇〇	八,〇〇〇	
事務費			五,五四〇	一,八四七	一,八四七	一,八四七	
廳費			七,五〇〇	二,五〇〇	二,五〇〇	二,五〇〇	
雑給及雑費			四七,九〇〇	一五,九六七	一五,九六七	一五,九六七	
計			九五,〇〇〇	三二,六六七	三二,六六七	三二,六六七	

俸給・事務費追加額内訳

款	項	目	區別	總費額	昭和五年度		昭和六年度		昭和七年度		昭和八年度	
					前年度	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度
既決額	改定額	追加額	既決額	七五三,〇四〇	〇	〇	〇	〇	一三,三五七	五八,六九三	一八,四六六	〇
					〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
既決額	改定額	追加額	既決額	一九〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
					〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
既決額	改定額	追加額	既決額	三,五六一,四六六	二四,三〇二,九二一	二七,三三〇,八五五	三六,〇九五六	五五,三,八九九	七五五,〇〇〇	七五五,〇〇〇	〇	〇
					〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

特許局廳舎新営(目)内譯明細

目次種別	員数	單位	金額	支出年度	已分	備考
特許局廳舎新営	延五〇〇〇	二九五	一九〇〇,〇〇〇	昭和六年度	八四六,〇〇〇	
廳舎新営		二九八	三九〇,〇〇〇		七五五,〇〇〇	
暖房通風其他諸設備		(七)	一〇五,〇〇〇		二八五,〇〇〇	鉄筋コンクリート造 地階共五階建
暖房通風設備		(三)	一〇五,〇〇〇		六三,〇〇〇	
電燈電話電鈴元 斯其他電気設備		(三)	二五,〇〇〇		八〇,〇〇〇	
昇降機設備		(一)	五〇,〇〇〇		四〇,〇〇〇	
室内救物窓日 除等設備		(六)	三〇,〇〇〇		三〇,〇〇〇	
書架安全庫其他設備		(一)	五五,〇〇〇		四〇,〇〇〇	
給水排水消火設備		(一)	三五,〇〇〇		二八,〇〇〇	
救地之平向門圍障其 他雜工事及雜費		(一)	三五,〇〇〇		二八,〇〇〇	
門圍障等		(三)	一五,〇〇〇		一五,〇〇〇	

目次種別	員数	単価	金額	支出年度区分			備考
敷地三千坪内舗装、 租附等 做設物其他雑工 車及雜費		(三)	10,000	昭和六年度	1		
		(三)	10,000	昭和七年度	1		
		(三)	10,000	昭和八年度	1		

一 東京工業試験所實驗室其他新營ニ要スル經費
 本邦ノ如ク内ニ工業ニ對スル豊富ナル資源ナク然モ
 工業ノ發達振興ニ依リテ國富ノ増進國力ノ充實ヲ圖
 ラサルヘカラサルニ圖狀ニアリテハ新資源ノ開拓ニ留
 意シ之カ利用ニ絶大ナル努力ヲ捧ケサルヘカラス今
 本邦ノ現状ヲ觀ルニ有機的資源ニ就キ尙全ク等閑視
 シテ顧ラレサルモノ工業上廢物視セラレタルモノ或
 ハ使用其ノ途ヲ得サルモノ等到處ニ存在セルヲ以
 テ之ヲ有力ナル原料トシテ現代科學ト其ノ應用ノ力
 ヲ以テ研究其ノ途ヲ盡サハ以テ新工業樹立ニ資シ既
 設工業ニ對シ有利ナル解決ヲ與フルコト又難キニア
 ラサルヘシ故ニ東京工業試験所ニ於テ本邦有機資源
 ノ化學的開發ノ研究ヲ行ハ以テ如上ノ目的ヲ達セハ

トス依テ之カ研究ニ要スル實驗室其ノ他ノ新營經費
ヲ豫算セリ

款項	金額	算出内詳		備考
營繕費	三、七五二	日及區分	貸取	
新營費	三、七五二	事務費	準備	
		廢		
		雜給及雜費		
		東京工業試驗所実 驗室其他新營		
		穴験室新營		
		動物試驗室		
		新營		
		改修電灯、瓦斯、水 道其他施設備		
		計		
		大回	三〇〇	
		二〇〇	三〇〇	
		一七〇	一、三〇〇	
		一、三〇〇	一、五二〇	
		一、七〇〇	一、七〇〇	
		三〇、二四〇	三〇、二四〇	
		一九、二〇〇	一九、二〇〇	
		六、〇〇〇	六、〇〇〇	
		五、〇〇〇	五、〇〇〇	
		三、七五二	三、七五二	
				鉄筋、コンクリート造 柱及手家建

逋信省

款	項	目	總費額	支出年度別	
營業費	東京通信局舎 新築費	判任俸給 事務費 工事費	五二一、六八七 一一、〇〇〇 四九六、八四五	昭和六年 二六三、三二七	七年 二五八、三六〇
				六、〇〇〇	六、〇〇〇
				八、九〇五	三、九三七
				二四八、四二二	二四八、四二三

東京通信局舎新築費支出年度別表

一、東京通信局舎新築ニ要スル經費
 東京通信局舎ノ内一棟及附屬渡廊下ハ昭和五年三月
 十日火災ノ為焼失シタルヲ以テ之カ復舊ヲ為サント
 ス依テ其ノ所要經費ヲ昭和六年年度以降二箇年度ニ亘
 ル繼續費トシテ豫算セリ

款項	金額	算出内		又出年度別		備考
		貸	借	昭和六年度	昭和七年度	
營業費	二六三、三三七					
東不遊作白 向合新度費	二六三、三三七					
目及區分	貸	借	貸	借		
刊任俸給		八	四	二		
爲		一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	二		
技手		八	〇	〇		
事務費		一、八〇二	〇	八、九〇五		
藥費		一、七〇〇	〇	一、二〇〇		
雜給及雜費		一、一〇二	〇	七、七〇〇		
工事費		四九六、八四五	〇	二、八二二		
倉		三、七四七	〇	一、七三三		
改修設備		二五〇	〇	二、三六二		
給水排水費		一、六二九	〇	四、七二五		
其他諸設備費		一、六二九	〇	四、七二五		
雜工事費		一、六二九	〇	四、七二五		
合計		一、二〇〇〇	一、二〇〇〇	六、〇〇〇	六、〇〇〇	
貸		〇	〇	〇	〇	
借		〇	〇	〇	〇	
備考						供助 リポート

一、本郷郵便局新營ニ要スル經費

本郷郵便局現在局舎ハ顯著ナル事業ノ發展ニ伴ヒ各
 室ノ狹隘其ノ極ニ達セルヲ現敷地内ニハ全然増築ノ
 餘地ナキ為メ止ムノ床下及天井ヲ倉庫トシテ利用
 シ居ルノ状態ニシテ火氣取締上甚クシキ危険ナリ且
 隣接地ハ警察署、消防署及學校等ニシテ敷地ノ買収
 不可能ナルニ付他ニ適當ナル地點ヲ選定新築ノ要ナ
 リ依テ之カ所要經費ヲ昭和六年度以降三箇年度ニ亘
 ル繼續費トシテ豫算セリ

附記

本經費中一部ハ現駒込郵便局敷地三五一坪ヲ廢
 分シ固有財産整理資金ヨリ繰入ル其ノ財源ニ充
 當スルモノトス

	款項	金額	目及區分	員數	單位	金額	昭和六年度	昭和七年度	文也年度別
	計					五二、六八七	三三、三三七	三六、六〇〇	
									備考

款 項	金額	算 内										備 考			
		日 及 區 分	員 數	單 價	全 額	昭和 六年 度	昭和 七年 度	昭和 八年 度	款 類	數 類	金 額				
營業費	五七三、五六九														
本 册 郵 便 局 新 營 費	五七三、五六九														
刊 任 俸 給			二人	1,000.00	2,000.00										
庶 務 費				1,000.00	1,000.00										
技 術 手			二	1,000.00	2,000.00										
車 務 費				1,267.00	1,267.00										
廢 棄 費				1,650.00	1,650.00										
雜 給 及 雜 費				10,627.00	10,627.00										
工 事 費				35,740.00	35,740.00										
合 計				25,000.00	25,000.00										
除 電 燈 水 費 外 其 他 工 事 費				1,000.00	1,000.00										
合 計				58,740.00	58,740.00										

款 項	金額	算 内										備 考			
		日 及 區 分	員 數	單 價	全 額	昭和 六年 度	昭和 七年 度	昭和 八年 度	款 類	數 類	金 額				
營業費															
本 册 郵 便 局 新 營 費															
刊 任 俸 給															
庶 務 費															
工 事 費															
敷 地 買 収															
合 計															

本
册
郵
便
局
新
營
費
支
出
年
度
割
表

款	總費額	昭和六年度	昭和七年度
營業費	入、〇〇〇	二六九、八四二	三九三、五四六
項	支出	四、〇〇〇	四、〇〇〇
逓信病院新設費	六六三、三八八		
目	判任俸給		

逓信病院新設費支出年度別表

一、逓信病院新設ニ要スル経費
 逓信部内従業員ノ健康状態ハ現症者甚ク多ク洵ニ憂慮スハキ状態ナルヲ以テ適當ナル診療機関ヲ設置シ疾病者ニ對シテハ早期ニ於テ適切ナル醫療ヲ加ヘ以テ安ンシテ其ノ職務ニ従事セシムルハ事業能率増進上茲後従業員待遇改善上最モ緊要ナルニ依リ差向キ其ノ必要最モ切實ナリト認メラルル東京ニ病院ヲ建設セシトス依テ之ニ要スル経費ヲ昭和六年度以降二箇年度ニ亘ル繼續費トシテ豫算セリ

款	金額	日及區分	真数	單位	金額	昭和六年度	昭和七年度	昭和八年度	備考
計	敷地買収	一、〇六八坪	五三四	五七、三二二	五七、三二二	五七、三二二	〇	〇	
						二七、七九〇			
						〇			
						〇			
						〇			

款項		金額		計算		内		詳		備考	
營繕費		二六九八四二		目及區分		員數		單価		金額	
新造病院 毎倍病院 新造費		二六九八四二		刊仕俸給		二人		八〇〇〇〇		昭和六年度 四〇〇〇〇	
庭務費		六〇〇〇〇		庭務費		一人		一、〇〇〇〇		昭和七年度 一、〇〇〇〇	
事務費		一、六八五〇〇		事務費		三人		三、〇〇〇〇		昭和六年度 三、〇〇〇〇	
廳費		一、五六〇〇〇		廳費		一人		一、〇〇〇〇		昭和七年度 一、〇〇〇〇	
雜給及雜費		一〇、一二五〇〇		雜給及雜費		一人		五、八四二〇〇		昭和六年度 五、八四二〇〇	
工事費		三九三、七〇三〇〇		工事費		一人		一〇、〇〇〇〇		昭和七年度 一〇、〇〇〇〇	
病舎		三、〇〇〇〇〇		病舎		一人		五、〇六三〇〇		昭和六年度 五、〇六三〇〇	
館		一、九〇〇〇〇		館		一人		七、八〇〇〇〇		昭和七年度 七、八〇〇〇〇	
別		九、五〇〇〇〇		別		一人		九、五〇〇〇〇		昭和六年度 九、五〇〇〇〇	
計		二六九八四二		計		二人		二六九八四二		昭和七年度 二六九八四二	
備考		二六九八四二		備考		二六九八四二		二六九八四二		二六九八四二	
鉄助コンクリート 造ニ階建		二六九八四二		鉄助コンクリート 造ニ階建		二六九八四二		二六九八四二		二六九八四二	
本館 二階建		二六九八四二		本館 二階建		二六九八四二		二六九八四二		二六九八四二	

款	項	目	總費額	支出年度別	令七年度
事務費	事務費	事務費	一、六八五〇〇	昭和六年度 五、八四二〇〇	五、八四三〇〇
工事費	工事費	工事費	三九三、七〇三	昭和六年度 一〇、〇〇〇	三八三、七〇三
敷地買収	敷地買収	敷地買収	二五〇、〇〇〇	昭和六年度 二五〇、〇〇〇	〇

款項	金額	日及通分	負数	單位	金額	昭和六年度	昭和七年度	備考
計	敷地買収	敷地、電灯、給水、排水、門前、庭、墓、葬、所、等	二五〇、〇〇〇 円	円	八二八、八三〇 円	二五〇、〇〇〇 円	七二八、八三〇 円	
						二九六、〇〇〇 円		
						二九六、〇〇〇 円		

新管費		管轄費	款項	金額
三五八・五		三五八・五 _円	金額	
護岸新管	度氣試驗所芝浦分 室敷岸新管	車務費 廢 雜給及雜費	目及區分	算出
六二圓			負數	内
五五〇・〇			率	内
三四、一〇〇・〇	一、七〇五 _円	二、三〇〇・〇	金額	詳
三四、一〇〇・〇	一、四七五 _円		金額	
			備考	

一、度氣試驗所芝浦分室敷岸新管 = 要スル經費
 本分室敷地ノ護岸ハ木造ニシテ経年ノ為メ全体ニ亘
 リ腐朽損傷シ頗ル危険ナル状態ニアルヲ以テ此儘ニ
 差置シトキハ本分室建物ニ重大ナル影響ヲ及ホス虞
 アルニ依リ之カ新管ヲ要ス依テ之ニ要スル經費ヲ豫
 算セリ

計
三五 入 五

修繕費		一七、九三	款項	金額	一七、九三
計	事務所修繕	一六、二七九	目及區分	負數	一、四〇
	電氣試驗所芝浦	一六、二七九	廳務費	單価	一〇、〇〇
	電氣試驗所芝浦	七、一四〇	廳務費	金額	一〇、〇〇
	雜務及雜費	一〇、〇〇	備考		
	事務所修繕	一七、九三			

一、電氣試験所芝浦分室修繕 = 要スル経費
 本分室ハ木造建物 = シテ経年ノ為腐朽損傷甚々シキ
 = 依リ此儘差指 + 難キ = 付之カ修繕ヲ要ス依ラ之 =
 要スル経費ヲ豫算セリ

秘

参考

昭和六年度歳出概算書ニ計上セスシテ削除
シタル事項調

事

項

全

額

備

考

○ 樞密院

樞密院書記官長及書記官其他ノ官舎新営
ニ要スル経費

自動車二輛藏置倉庫新営ニ要スル経費

○ 税関

横浜税関新築イ跡上屋新営ニ要スル
経費

全 新港貨物検査場新営ニ要スル経費

大阪税関港務部家畜検査所敷地買収ニ要ス
ル経費ノ一部

函館税関構内地盤修繕ニ要スル経費ノ
一部

四二二、〇〇〇、〇〇

一六四、〇〇〇、〇〇

一九〇、五七〇、〇〇

一三、七五八、〇〇